

令和5年度 第4回 辻堂まちづくり会議 次第

日 時：2023年7月20日（木）13:30～15:30

会 場：辻堂市民センター ホール

第一部

- ・藤沢市都市マスタープラン・藤沢市交通マスタープランについて（市都市計画課）

第二部

1 前回会議議事録の確認について

2 議 題

(1) 部会等報告について

ア 暮らし安心・安全部会（7/13）

イ 辻堂交流部会（7/6）

ウ 福祉部会（7/13）

エ 広報委員会（7/13）

3 その他

4 今後の予定

- 駅前掲示板 8月1日（火）福祉部会2人
- 辻堂朝市 8月10日、24日（木）福祉部会2人、交流部会1人
- 絵ほん語り公演 7月29日（土）午後2時～3時
- 映画「かぐやびより」上映会&津村和比古監督トーク
8月10日（木）午後1時30分～3時45分
- 認知症フレンドリーキッズ授業 8月23日（木）午後1時30分～3時30分

○暮らし安心・安全部会	8月10日（木）	9時30分から
○辻堂交流部会	8月10日（木）	10時00分から
○広報委員会	8月17日（木）	9時30分から
○福祉部会	8月17日（木）	13時30分から
○第5回辻堂まちづくり会議	8月24日（木）	13時30分から

以 上

藤沢市都市マスタープランについて

都市計画とは

健康的で文化的な都市生活及び機能的な都市活動を確保することを基本理念に、そのために適正な制限のもとに土地の合理的な利用が図られるように、「土地利用」、「都市施設」、「市街地開発事業」に関する計画を総合的・一体的に定めているものです。

土地利用
区域区分、用途地域指定 等

都市施設
道路、公園、下水道 等

市街地開発事業
土地区画整理事業等

都市マスタープランとは

長期的展望にたち、都市の将来のあるべき姿や都市づくりの方向性を定めるもので、市の都市計画、都市づくりに関する指針となるものです。都市計画法により策定が位置付けられています。

藤沢市都市マスタープランとは

役割

概ね20年後を見据え、本市における都市計画、都市整備等の都市づくりを進める上での方向性を示すとともに、法定都市計画の見直しや決定に際して指針としての役割を担っています。

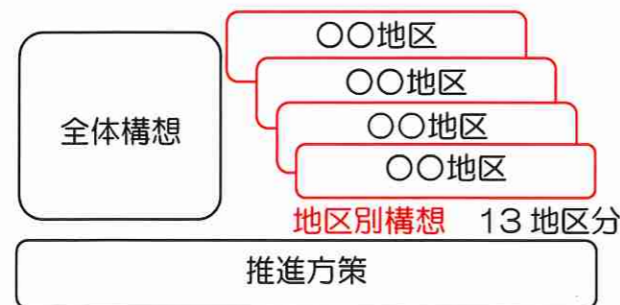
位置付け

- 「藤沢市市政運営の総合指針」と整合を図りつつ、おおむね20年の中長期を見据えた計画を示しています。
- 「藤沢市地域防災計画」や「藤沢市産業振興計画」等の個別計画と連携して、総合的かつ計画的に都市づくりを進めます。
- 「藤沢市交通マスタープラン」や「藤沢市緑の基本計画」等の分野別計画を策定する際の指針となります。



構成

「全体構想」「地区別構想(「〇〇地区構想」×13地区分)」「推進方策」で構成されています。



藤沢市都市マスタープランの改定について

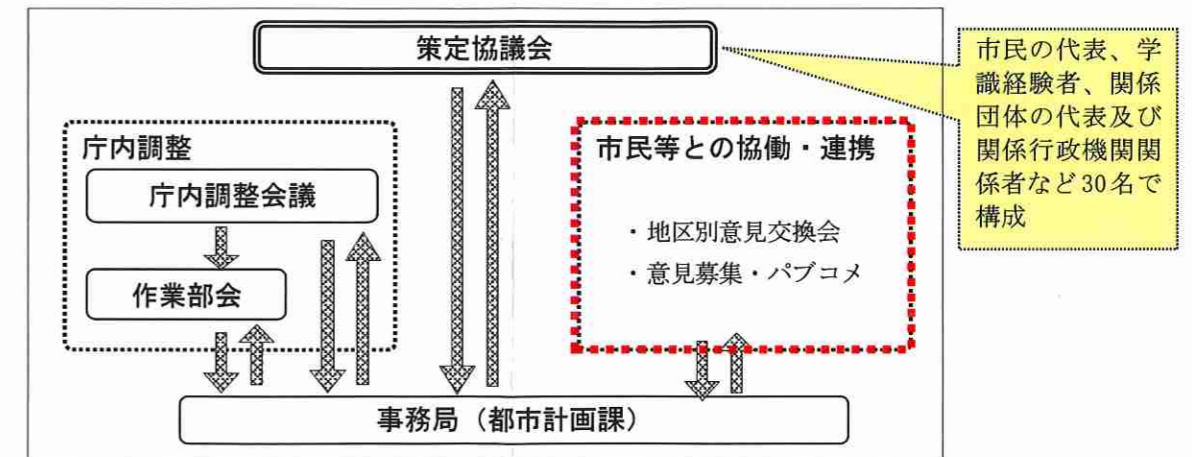
改定にあたって

「藤沢市都市マスタープラン」は、平成11年2月に策定し、その後、平成23年3月に改定、平成30年3月に部分改定を行い、この「都市マスタープラン」＝「都市計画に関する基本的な方針」に基づき、まちづくりを進めてきました。

全国と同様に本市でも、少子超高齢社会等の従来からの課題に加え、激甚化・頻発化する自然災害への対応、脱炭素社会の実現などに向けた藤沢市気候非常事態宣言の表明、分野別計画の改定、アフターコロナ時代への移行、進展するデジタル社会への対応など、これらの変化に適切に対応したまちづくりを進めるため、「藤沢市都市マスタープラン」の改定を行うものです。

改定検討の進め方

都市マスタープランの改定案をまとめる組織として策定協議会を設置します。この策定協議会での検討のほか、地域の方々と意見交換をするための地区別の意見交換会、素案段階でのパブリックコメントなどを行います。特に地区別構想については、郷土づくり推進会議等と検討段階での意見交換をさせていただきたいと考えています。



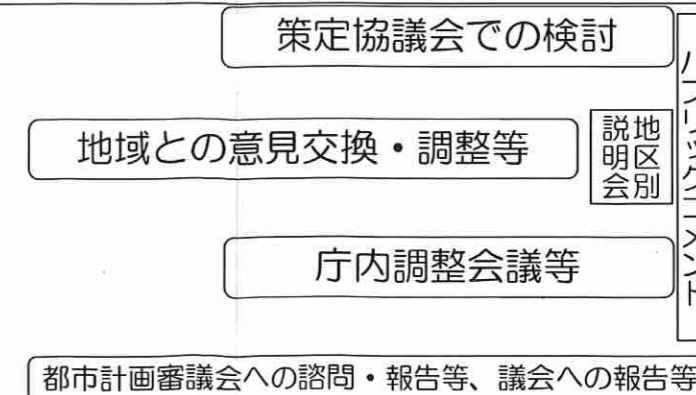
市民の代表、学識経験者、関係団体の代表及び関係行政機関関係者など30名で構成

改定のスケジュール

令和7年度末の改定を目標に取り組を進めます。



改定についての総合的な検討



パブリックコメント
藤沢市都市マスタープラン改定

今後の交通施策 に関する意見交換

藤沢市 都市計画課 都市交通計画担当



Copyright © Fujisawa City Office, All rights Reserved.



藤沢市都市 マスタープラン

都市計画に関する基本的な方針

交通に関する分野別計画



藤沢市交通 マスタープラン

交通施策に関する
基本的な方針



藤沢市交通アクションプラン

交通マスタープランに
掲げる施策の実施計画

自転車に関する部門別計画



ふじさわサイクルプラン

自転車施策に関する
総合的な計画

1. 本日の意見交換会 について



- 辻堂地区の「交通に関する**現状や課題**」に関する皆様のご意見をいただき、計画の見直しの方向性を定めることに活かしていく。

現状や課題の整理



基本方針や具体的な取組の検討など

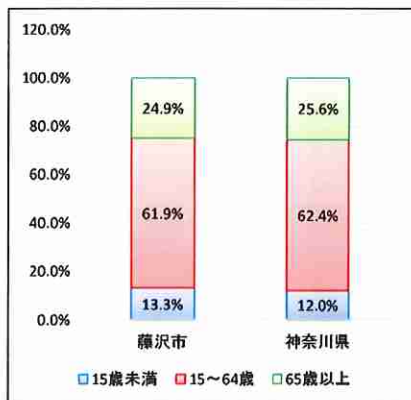


2. ここ10年の 社会状況の変化

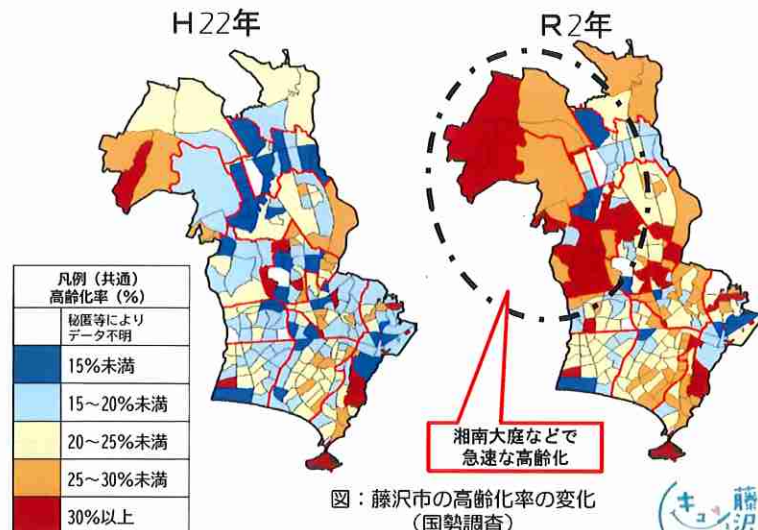


2-1 超高齢化の進展

- 市域全体で高齢化が進んでいる。(高齢化率 藤沢市：24.9%、神奈川県：25.6%)
⇒ 神奈川県全体と比べて高齢化はやや緩やか。
- 特に、湘南大庭や御所見などの地区で高齢化率が高くなっている。



図：藤沢市と神奈川県における年齢構成 (国勢調査 (R2年))

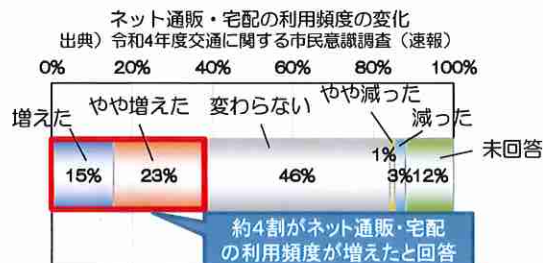
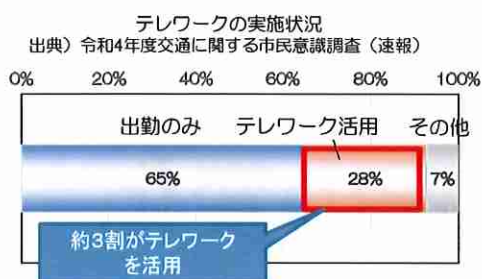


図：藤沢市の高齢化率の変化 (国勢調査)



2-2 新しい生活様式（テレワーク・Eコマース）の定着

- ・ テレワーク（在宅勤務）やEコマース（ネット通販等）の活用が進んだ。



Copyright © Fujisawa City Office, All rights Reserved.

2-3 移動の減少

- ・ テレワークやEコマースの定着等に伴い、調査開始以降、移動の頻度は増加傾向にあったが、H30年調査で初めて減少に転じた。



藤沢市への発生集中量の変化
(東京都市圏パーソントリップ調査の分析結果)



Copyright © Fujisawa City Office, All rights Reserved.

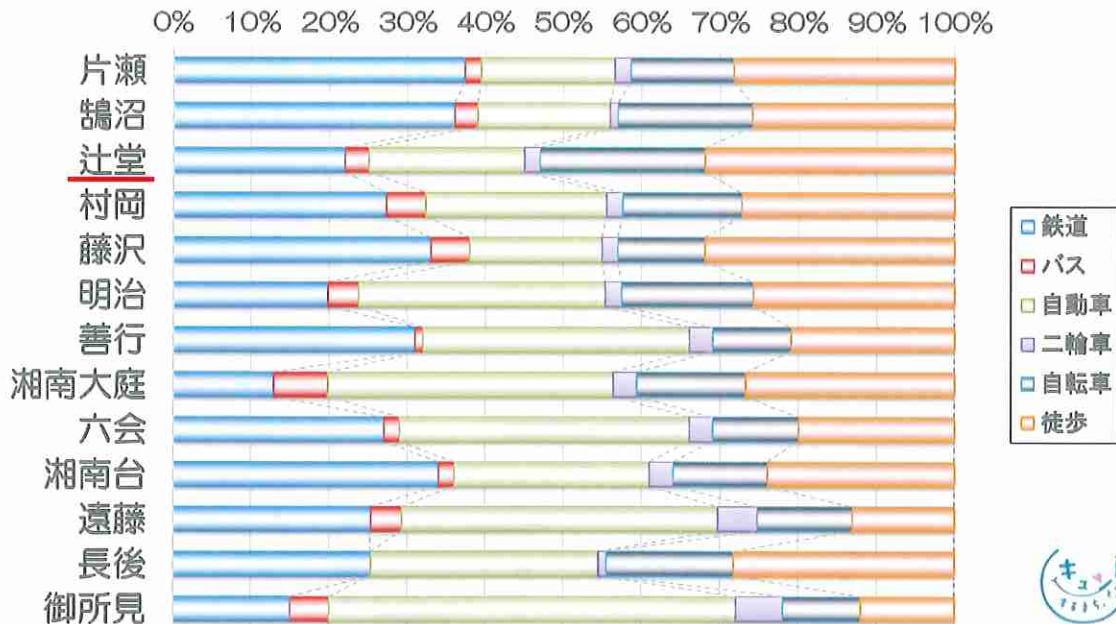
3. 地区の交通実態



地区ごとの交通特性 (PT調査による分析)

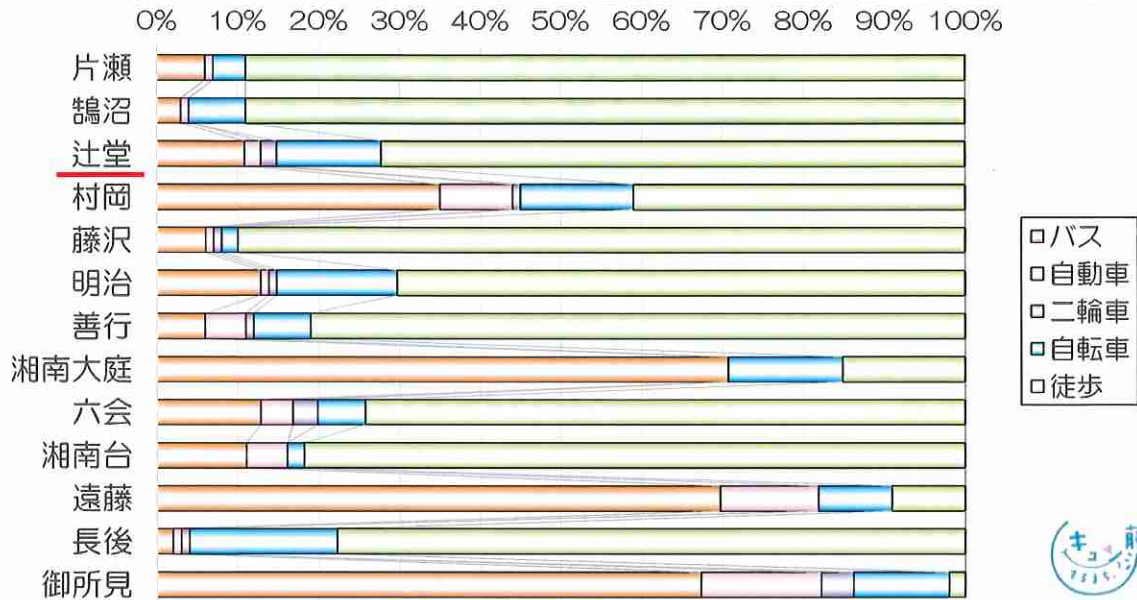
3-1 地区別の主な移動手段の現状 (全目的)

- 市南部の地区や、長後、湘南大庭地区で「徒歩」、「自転車」の割合が比較的高い。
- 御所見、遠藤、六会、湘南大庭地区で、「自動車」の割合が比較的高い。



3-2 地区別の駅までの移動手段の現状 (全目的)

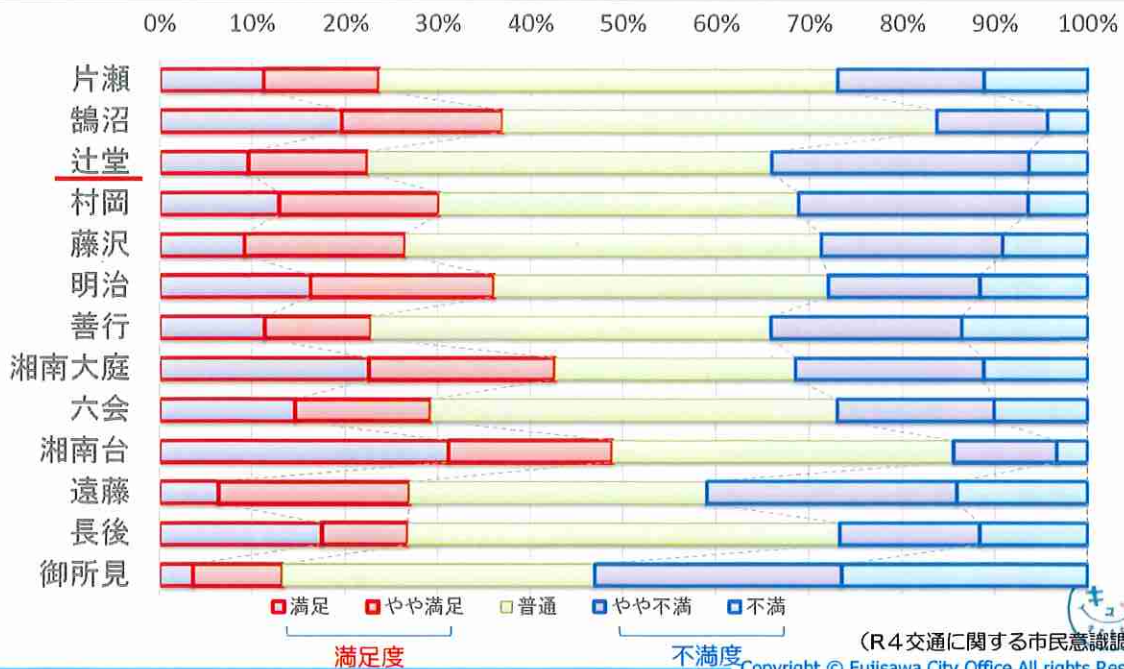
- 鉄道駅が地区内にある地区では、駅端末交通として徒歩の割合が多い傾向である。
- 鉄道駅の無い地区では、バス路線が結ばれているため、駅端末交通としては、約7割がバスとなっている。
- また、村岡地区においても35%がバスを利用している。



Copyright © Fujisawa City Office, All rights Reserved.

3-3 市民満足度調査の結果 (公共交通の利用について)

- 湘南台、湘南大庭、鵜沼地区での満足度が比較的高い。
- 御所見、遠藤、辻堂、善行地区での不満度が比較的高い。

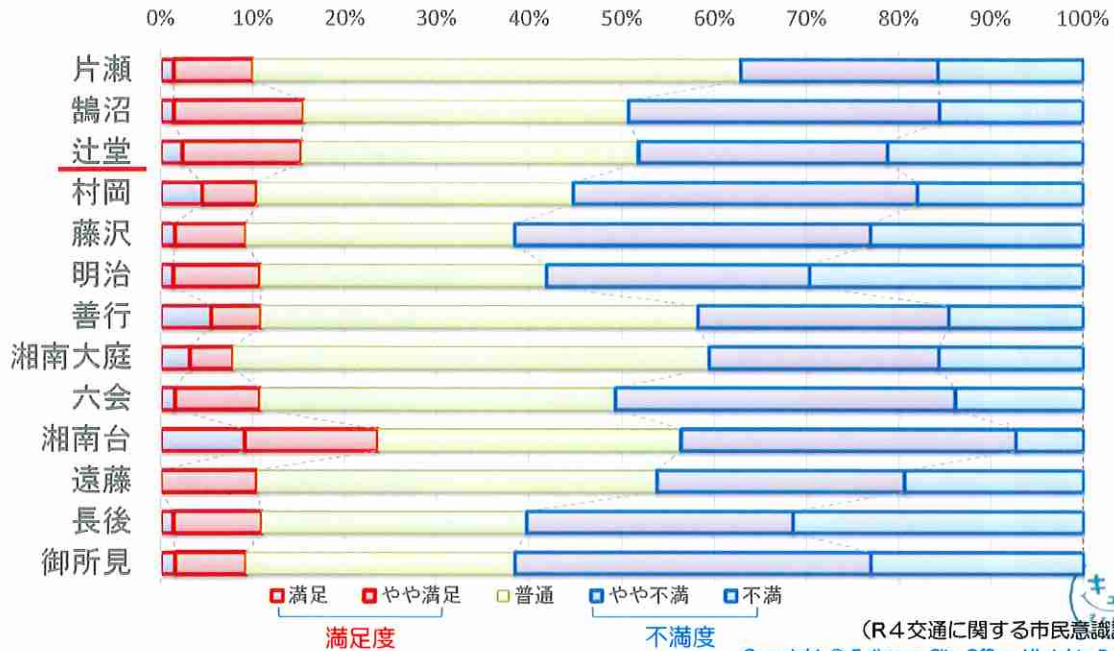


(R4交通に関する市民意識調査)
Copyright © Fujisawa City Office, All rights Reserved.



3-3 市民満足度調査の結果 (自転車の走りやすさ)

- 全体的に不満度が満足度を上回っている。
- 御所見、藤沢、長後、明治、村岡地区での不満度が比較的高い。



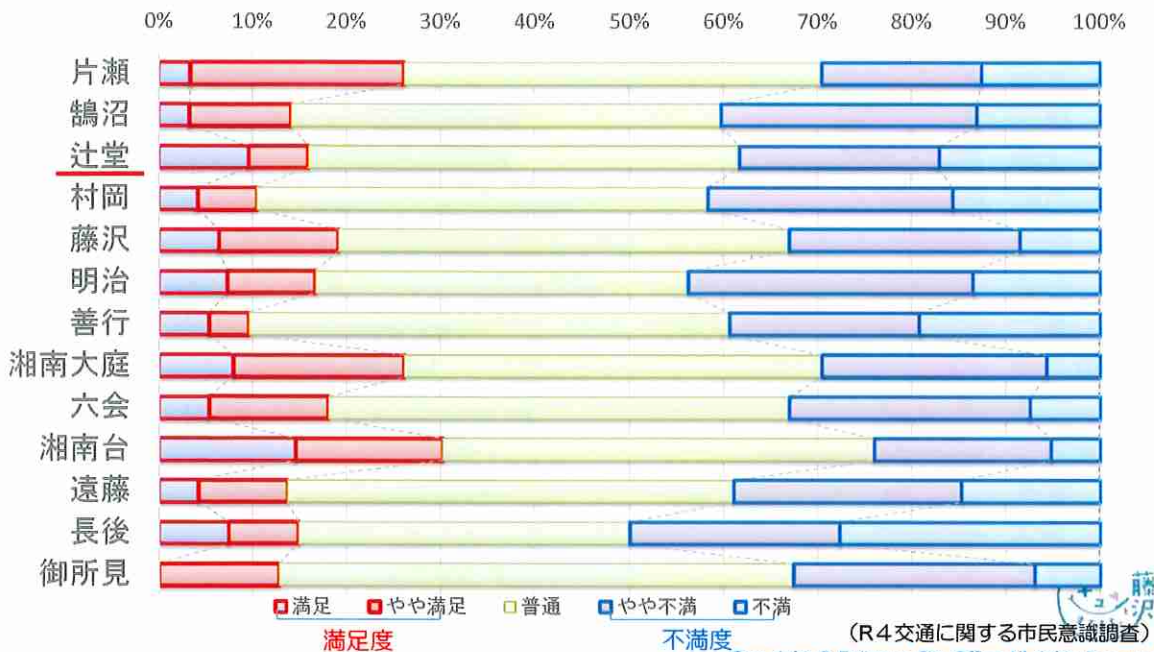
3-3 市民満足度調査の結果 (駐輪施設の場所や設備)

- 全体的に不満度が満足度を上回っている。
- 鵜沼、片瀬地区での不満度が比較的高い。



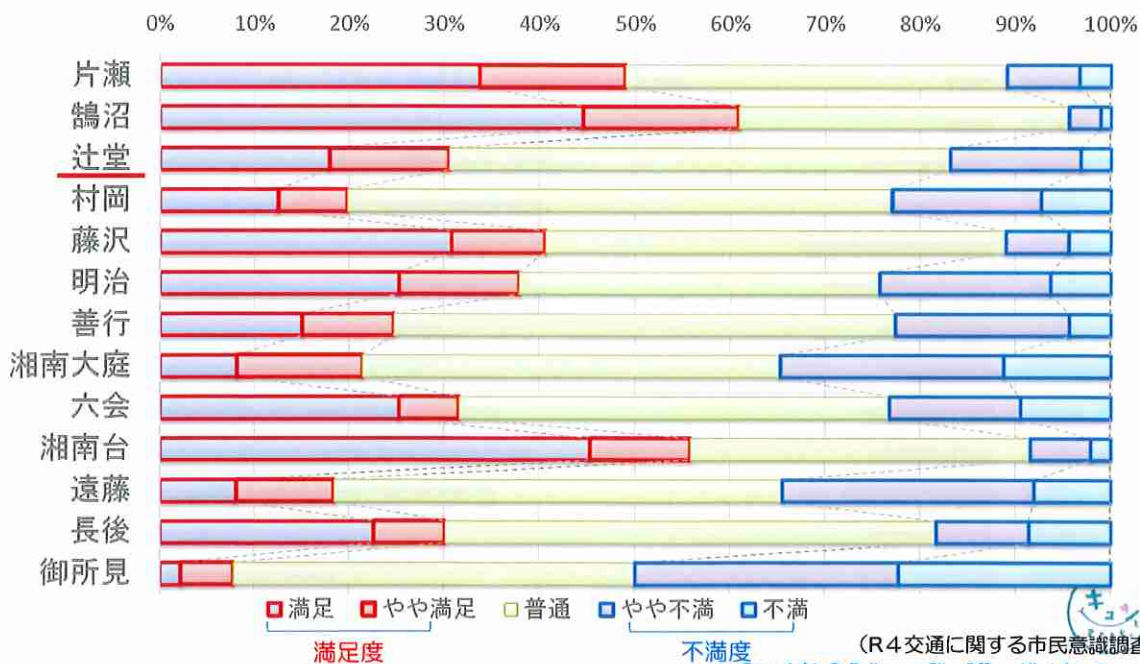
3-3 市民満足度調査の結果 (歩道の歩きやすさ)

- 満足度が不満度を上回ったのは、湘南台地区のみ。
- 長後、明治、村岡地区で、不満度が比較的高い。



3-3 市民満足度調査の結果 (最寄り駅までの所要時間)

- 鵜沼、湘南台、片瀬地区での満足度が比較的高い。
- 御所見、湘南大庭、遠藤地区での不満度が比較的高い。



4. 交通をとりまく 最近の動き



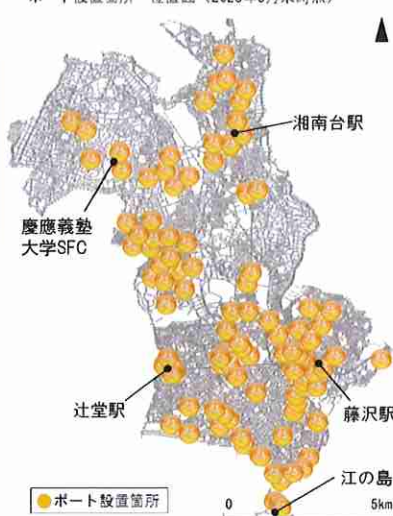
Copyright © Fujisawa City Office, All rights Reserved.

4-1 シェアモビリティの普及



シェアサイクルポート
(遠藤笹窪谷公園)

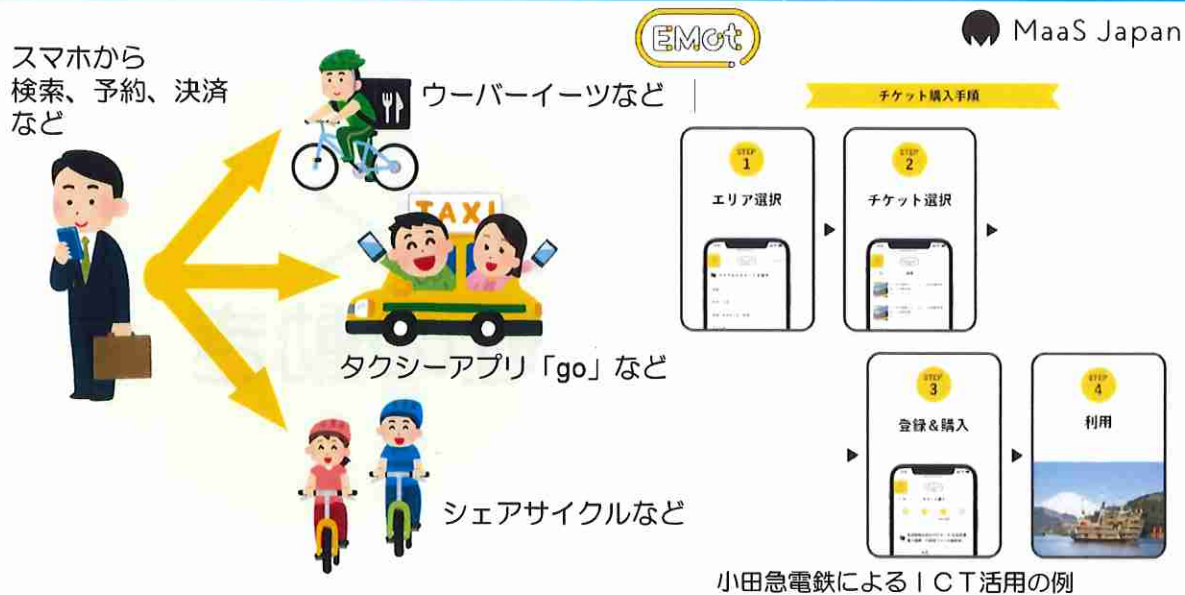
ポート設置箇所 位置図 (2023年3月末時点)



電動キックボード (都内・横浜など)
(LUUPホームページより)

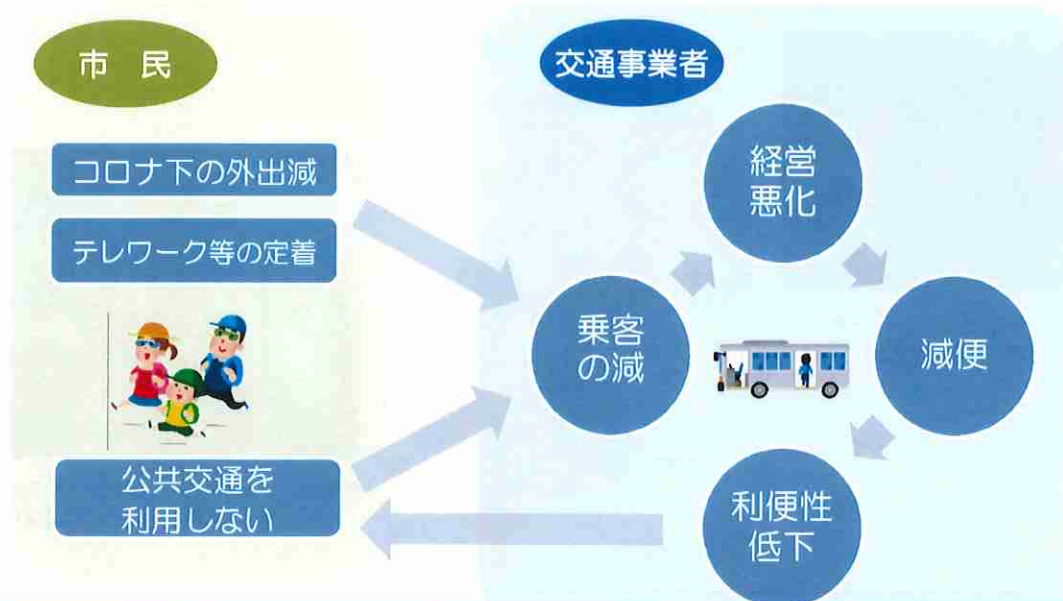
- 市内でシェアサイクルが普及してきており、新たな交通手段として利用が増加
- 電動キックボード等の特定小型原動機付自転車の法整備も進んでいる

4-2 ICT（情報通信技術）の活用



- スマートフォンによるタクシー・シェアサイクル・Eコマース等の検索、予約、決済、電子チケット化などが進んでいる

4-3 交通事業の負のスパイラル



- 新型コロナをきっかけに公共交通利用が減り、現在もコロナ以前には戻っておらず、交通事業者の経営悪化、サービスの低下、利用者減といった負のスパイラルに陥るリスクが懸念されている

地区	地域の特徴			重要視する取組
藤沢・辻堂 ・鵜沼・村岡 ・明治・片瀬	▶最寄り 駅に行け ば生活に 必要な目 的を達成 すること ができる	▶徒歩・自 転車で目 的を達成 すること ができる 移動が多 い状況	▶交通空白地の人口割合が 高い	● 駅へのアクセス ● 歩行環境・自転車利用環 境の整備
湘南台・長後				● 駅へのアクセス ● 歩行環境・自転車利用環 境の整備 ● 交通空白地の縮小
善行・六会				● 駅へのアクセス ● 交通空白地の縮小
湘南大庭	▶将来人 口の予測 で高齢者 割合の増 加が予想	▶「私事」 目的の自 動車利用 割合が高 い	▶地区内に商業施設・行政 施設等が集積する生活拠 点がある	● 地区内の生活拠点のアク セス
遠藤		▶自家用車 に頼らざ るを得な い実情が ある	▶新たなまちづくりにより、 新たな生活拠点が生まれ る ▶将来的にはいずみ野線延 伸により、新駅ができる	● 自家用車に過度に依存し ない移動の促進 ● 将来形を踏まえた生活拠 点までのアクセス
御所見				● 自家用車に過度に依存し ない移動の促進

Copyright © Fujisawa City Office, All rights Reserved.

本日、皆様におうかがいしたいこと

- ▶ 日常生活における買い物等の状況（行き先・手段）
- ▶ 自転車利用について
- ▶ 地域にお住まいの皆様が考える交通課題 など

今後の予定

都市マス 令和7年度中を目標に改定

交通マス 令和5年度中を目標に改定

交通マス改定のスケジュール

- ▶ ~12月 改定素案作成（庁内・各協議会等）
- ▶ 12月 藤沢市議会建設経済常任委員会への中間報告
パブリックコメント
市民説明会（市内3箇所程度）
- ▶ 3月 藤沢市議会建設経済常任委員会への最終報告
改定



【辻堂地区】交通に関する市民意識調査における満足度調査の自由記入欄

「不満」と回答した理由で回答が多かったもの

公共交通の利用	<ul style="list-style-type: none"> ➤ バスが時間通りに来ない・時間通りに目的地に着かない ➤ バスの本数が少ない ➤ 辻堂駅に快速が停まらない
自転車の走りやすさ	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 自転車レーンが少ない ➤ 道路が狭くて危険 ➤ 利用者のマナーが悪い
駐輪施設（場所・設備）	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 駐輪場が少ない ➤ 駐輪場が高い
歩道の歩きやすさ	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 歩道が狭い・歩道がない・道が狭い ➤ 歩道を走る自転車が危険
駅までの所要時間	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 駅・バス停までが遠い ➤ バスが時間通りに来ない・目的地に到着しない

令和5年度 第3回 辻堂まちづくり会議 議事録

日時	2023年6月22日(木) 13:30 ~ 15:30		
場所	辻堂市民センター ホール		
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 尾崎会長 <input checked="" type="checkbox"/> 秋山副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 齋間委員 <input checked="" type="checkbox"/> 橋本委員 <input checked="" type="checkbox"/> 鷹野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 片桐委員 <input checked="" type="checkbox"/> 高野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 吉田(秀)委員 <input checked="" type="checkbox"/> 堀川委員 <input checked="" type="checkbox"/> 芳山委員	<input checked="" type="checkbox"/> 小川副会長 <input type="checkbox"/> 赤塚委員 <input checked="" type="checkbox"/> 和田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 近藤委員 <input checked="" type="checkbox"/> 大橋委員 <input type="checkbox"/> 松尾委員 <input checked="" type="checkbox"/> 村上委員 <input checked="" type="checkbox"/> 久保田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 千葉委員	<input checked="" type="checkbox"/> 伊藤副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 山田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 吉田(紀)委員 <input checked="" type="checkbox"/> 秋葉委員 <input type="checkbox"/> 中野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 富田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 山下委員 <input checked="" type="checkbox"/> 池本委員 <input checked="" type="checkbox"/> 鶴田委員
事務局	<input checked="" type="checkbox"/> 横田センター長 <input checked="" type="checkbox"/> 片山	<input checked="" type="checkbox"/> 中丸主幹 <input type="checkbox"/> 古河	<input checked="" type="checkbox"/> 松本 <input checked="" type="checkbox"/> 狩野尾 <input checked="" type="checkbox"/> 新倉 <input type="checkbox"/> 宮木
議題等	<p>第一部</p> <p>1 辻堂小学校区指定校変更制度について</p> <p>2 辻堂小学校の再整備について</p> <p>第二部 全体会議</p> <p>1 前回会議議事録の確認について</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 部会等報告について</p> <p>ア 暮らし安心・安全部会 (6/8)</p> <p>イ 辻堂交流部会 (6/8)</p> <p>ウ 福祉部会 (6/15)</p> <p>エ 広報委員会 (6/15)</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 辻堂朝市について</p> <p>(2) 辻堂歴史物語について</p> <p>(3) 高砂小学校ラジオ体操への参加依頼</p> <p>(4) 夏の交通事故防止運動キャンペーン及び防犯キャンペーンへの参加依頼</p> <p>(5) その他</p> <p>4 今後の予定</p>		

資料	<p>第一部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・辻堂小学校区にお住いの令和6年度小学校入学のお子様を対象とした「辻堂小学校区就学指定校変更制度」について ・藤沢市立辻堂小学校の再整備（建て替え）について <p>第二部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度委員名簿 ・令和5年度第2回辻堂まちづくり会議議事録 ・令和5年度第3回くらし安心・安全部会議事録 ・自転車マナーアップ研修会 警察への質問と回答 ・令和5年度第3回辻堂交流部会議事録 ・令和5年度第3回福祉部会議事録 ・サステイナブルなまちの未来をひらく〈夏休み特別企画〉 ・“ヤングケアラー”を知り共に考える ・令和5年度第3回広報委員会議事録 ・夏休みラジオ体操開催のお知らせとご協力をお願い
傍聴者	2人

【議事録】

（進行 中丸主幹）

○開会前確認

- （1）会議の成立に関する報告
- （2）資料の確認
- （3）会議進行の確認
- （4）傍聴の取扱いについて

第一部

市出席者	教育総務課	加藤参事 浅野主幹 安西課長補佐 根本主査
	学校施設課	高橋課長 木下課長補佐

1 辻堂小学校区指定校変更制度について（教育総務課 浅野主幹）

- ・辻堂小学校の新入学児童は来年度220人ほどで、7クラスとなる。学校全体では40学級となる見込みで、40学級までであれば、現状の設備で受け入れ可能なものの、それ以上の学級数になってしまうと、受け入れができない。このため、新入学児童を抑制していく仕組みが必要となっている。
- ・新入学児童を抑制する仕組みとして、既存の指定校変更制度を拡充する。この制度は、例えば兄弟で別々の学区に通っているケースや、いじめ等が起こってしまった際の教育的配慮で適用するものだったが、今回の辻堂小学校区指定校変更制度では、元々の適用条件だけではなく、新入学児童の保護者からの申請で適用できるものとなっている。
- ・指定校変更後の受け入れ学校は、鶴南小学校、浜見小学校のいずれかである。2校に限定される理由は、他の小学校には受け入れるだけの余地がないためである。また、受け入れた学校においても、学級数が増えないように受入数を決定している。
- ・前例がないので、保護者の反応が見えないが、まずは取り組んでいきたい。
- ・地域向け、保護者向けのチラシを用意し、辻堂小学校区指定校変更制度について周知する。
- ・藤沢市学校適正規模・適正配置実施計画（素案）の説明については、辻堂地区では7月21日（金）と30日（日）の午前中に、会場を辻堂市民センターで予定している。

【意見等】

- ・40学級までは受け入れられる状況で、新入学児童の予定数から40学級を超えない見込みであるならば、来年度にこの制度を適応する意味はあるのか。(山田部会長)
→新入学児童以外にも、転校生があって児童が増えることがあり、41クラスになる恐れがあるので、制度が必要になってくる。(市教育総務課)
- ・在校生は対象にならないのか。(山田部会長)
→元々制度が対象としていた事情を抱える在校生は対象になるが、それ以外の在校生は対象外になる。(市教育総務課)
→案内チラシにそのあたりの明記が無いので、記載しておいたほうが誤解が生まれないように思う。(山田部会長)
- ・学区の境に住む児童は、現状でも入学時にどちらの学校に通ってもいいと案内されていると聞いている。この制度を変えることで、保護者へ選択することに強制力を持たせるものなのか。(山田部会長)
→この制度があるから選ばなければならないという強制力のあるものではない。(市教育総務課)
- ・保護者の選択次第とはいうが、通学路の安全確保などの面も考慮しながら対応してほしい。(尾崎会長)

2 辻堂小学校の再整備について(学校施設課 木下課長補佐)

- ・地域回覧で周知を予定しており、本日の資料はその原案である。
- ・体育館と北校舎の老朽化が進んでおり、建て替えが必要なほか、児童の増加に伴う、仮設校舎の運用が続いている。また、一部の特別教室が通常教室として使われている現状もあり、児童数の増加に設備としても対応が必要。
- ・再整備については、市内では鵜沼中学校、辻堂小学校、鵜南小学校(現在進行中)が該当している。
- ・予算のかかるものなので、段階的に進めていく。6年間の施工期間(設計3年、工事3年)の予定で、まずは基本設計業務が開始となる。
- ・再整備の進捗状況に合わせて、保護者や地域の方から意見を集めながら完成させていく。

【意見等】

- ・小学校は児童の教育の場だけでなく、避難所としての側面もある。今後建て替えていくのであれば、避難所という視点も設計に取り入れてほしい。また、再整備中の放課後の居場所づくりも並行してほしい。(吉田(秀)委員)
→防災関係者との意見交換も取り入れていきたい。(市学校施設課)
- ・保護者や地域の意見を踏まえながら展開していくとのことだが、具体的にはどのように展開していくのか知りたい。(小川副会長)
→具体的な設備配置の変更などを地域の意見で更新していきたい。(市学校施設課)
- ・防災の観点も含め、プレハブ卒業を早々に目指してほしい。(吉田(紀)委員)
- ・建て替えだけではなく、他の手段も用いるのか。(山田部会長)
→南校舎は用いていく。(市学校施設課)
- ・最終決定前にまた説明に来てほしい。(尾崎会長)

第二部 全体会議

1 前回会議議事録の確認について

資料のとおり

2 議題

(1) 部会等報告について

尾崎会長より、議事録の記載事項を読み合わせるだけではなく、各部会の困りごと等を持ち寄って、意見を出し合える場所にしていきたいと提案があった。

ア 暮らし安心・安全部会

山田部会長から資料のとおり説明があった。

【意見等】

- ・キャンペーンへの参加募集はあるのか。(尾崎会長)
→夏のキャンペーンは交対協が中心となって実施し、まちづくり会議は協力ではあるが、昨年同様、ぜひ参加していただきたい。交対協の後に防犯のキャンペーンもあるので、併せてお願いしたい。いずれも事前の申し込みは不要なので、当日会場に集まってほしい。(事務局)
- ・歩道を自転車が走行する際、電動自転車などはスピードが出ており、追い抜かれるときに怖いことがある。追い抜く際にベルを鳴らすといった気付きのルールはあるか。(池本部会長)
→鳴らしてはいけないといったルールはなかったと記憶している。何かあったらすぐ止まれる速度で走行するというのが原則で、歩行者がいるときは降りて追い抜くのが正しい。自転車レーンと歩行者レーンが分離している歩道において、自転車レーンが自転車専用ではないことのように、ルールを理解してもらうための活動が大切。(山田部会長)
- ・まちづくり会議として自転車マナーアップに取り組んでいる。OK 前の通行の仕方など、委員も知るために勉強会をお願いしたい。(尾崎会長)

イ 交流部会

秋山部会長から資料のとおり説明があった。また、次のとおり情報共有があった。

- ・今後開催される事業の参加者を募集した。本日の会議以降に参加が可能になった場合は事務局まで連絡を依頼した。
湘南工科大学授業参加協力：応募者なし
みんなで美化キャンペーン（湘南ニコニコロード）：応募者なし
みんなで美化キャンペーン（ポケットパーク）：池本委員
- ・辻堂の海を守ろう～SUPでSDGs体験～で使用した紙芝居について、7月の全体会議で披露する。他のイベントでも使っていく。

ウ 福祉部会

池本部会長から資料のとおり説明があった。また、ヤングケアラーの講演会について、市民センターの談話室で視聴するというので参加募集を行い、次のとおり参加者が決まった。

→齋間委員、秋山委員

【意見等】

- ・辻堂公民館まつりに関する、「昨年の結果を今年の祭りでも示したい」という意見に賛成する。グラフ化するなどして、わかりやすく示したい。(小川部会長)

- ・ヤングケアラーの講演会について、家で視聴する人は別途申し込みが必要ということではないか。(山田部会長)
→そのとおり(近藤委員)
- ・サステナブルなまちの未来をひらくのチラシについて、サステナブルなまちというフレーズがどのようなことなのかイメージできない。(山田部会長)
→多様性の理解という側面から始まっているもの。今回はすでに配布されているので、次回以降、参考にさせていただく。(村上委員)
- ・プライドパレード：多様性(LGBTQ)の啓発パレードの紹介を見た。この運動が一般化してくると、辻堂プライドという言葉が別の意味を持つことも懸念される。(小川副会長)

エ 広報委員会

久保田委員長から資料のとおり説明があった。

【意見等】

- ・全体集会直前になって相談し始めても遅いので、8月中をめどにアイデアをもらえるとありがたい。ただし、8月以降も適宜共有いただきたい。(小川副会長)
- ・フェイスブック記事を学生が投稿しているが、本日のスマホ講座も一生懸命取材してくれた。今週末のチームレスキューでも取材してもらおう。記事にはぜひ「いいね」をして応援していただきたい。(伊藤副会長)
- ・フェイスブックをやりたいと思うが操作に不安がある。ホームページなど、安心して使えるネットツールを高齢者は使いたいと思うので、そういったものからも情報発信して、応援の声を届けられる仕組みがあるといい。(千葉委員)
- ・目安箱のようなものは過去に意見があったが、批判や答えを求めるものへの対処が難しく、見送りとなったことはある。例えば、ツールが無い人の代理で投稿などもあるので、やり方を今後もいろいろと考えていきたい。(尾崎会長)

3 その他

(1) 辻堂朝市について(吉田(秀)委員)

- ・交流部会ではマンネリ化の打開策を考えている。季節ものの販売や福祉施設の物品販売など、ラインナップの更新を図っていく
- ・コロナが5類になり、検温手指消毒なくなった。手が空いた分、当初の目的に立ち返って、来場者とのコミュニケーションを積極的に取りながら、今後ともご協力をお願いしたい。
- ・新しい取り組みのこともあるので、8月からは交流1名、他部会2名で運用していく。

【意見等】

- ・検温・手指消毒なくなったのは部会で決めたのか。感染者が増え始めている。市での取り扱い状況など、事務局で把握していることがあれば教えてほしい。(山田部会長)

(2) 辻堂歴史物語について(吉田(秀)委員)

- ・櫻井さんは体調不良が続いており、講演が難しい状況となっている。
- ・大石さんの資料整理について
 - ア 文書館が持っていくのは出所がわかり、著作権が大石さんにある物のみ。それ以外は何もしなければ破棄されてしまう。
 - イ 破棄されてしまうと、調べたいと思った人が色々な所から集めることをゼロからしないといけないので、辻堂の歴史を残す方法を、大石さんの件をきっかけに

ここで考え直したい。

ウ 小川副会長の奥様をはじめ、まちづくり委員の皆様にも、この問題についてぜひ、ご協力いただきたい。

(3) 高砂小学校ラジオ体操への参加依頼（吉田（秀）委員）

- ・子どもたちと地域の交流を目的に、ラジオ体操を実施する。
- ・コミュニティスクール構想の一環であり、一緒に参加した子どもたちに地域が見守っていることを感じてもらいたい。
- ・開催内容は資料のとおり。朝の20分間ではあるが、ぜひ皆様にも参加していただきたい。
- ・雨天の場合は体育館で行う。

(4) 夏の交通事故防止運動キャンペーン及び防犯キャンペーンへの参加依頼（事務局）

くらし安心安全部会の部会報告でお伝えしたとおり。一人でも多くの方にご参加いただきたい。

(5) その他

- ・全体会議のオンライン参加について、その後どうなったか。（鶴田委員）
→ハイブリッド開催してはどうかというところで議論が止まっている。（鶴田委員）
→どうしても会場に直接参加できない人は来られない代わりにオンラインで参加するものとして、導入してみればよいのではないか。（小川副会長）

4 今後の予定

駅前掲示板は7月4日（火）9：30～に変更があった。それ以外は次第のとおり。

以 上

令和5年度 第4回 くらし安心・安全部会 議事録

(開催日時) 2023年(令和5年)7月13日(木) 13:30~15:30

(開催場所) 辻堂市民センター 地区防災拠点本部室

(出席者) 委員: 赤塚委員、山田委員、齋間委員、鷹野委員、秋葉委員

事務局: 新倉、宮木

(議題等) 1 意見交換

(1) 辻堂地区地域公共交通導入について(都市計画課)

2 今年度事業について

(1) 自転車マナーアップキャンペーン&研修会について

(2) 子どもの見守りについて

(3) 公民館まつりについて

3 その他

(1) 次回部会の日程変更について

8/10: 映画上映「かぐやびより」のため

〈議題〉

1 意見交換

(1) 辻堂地区地域公共交通導入について(都市計画課)

資料にそって、都市計画課から説明があった。

・アンケート結果を踏まえ、今後については、次の2点について進めていく旨の報告があった。

①バス事業者と協議を行う。

②鉄道駅及び、当該地域にシェアサイクルポートを設置することについて、事業者と協議を行う。

【意見等】

- ・問題点の整理と解決策の検討ステップ2(バス路線の変更)について、変更前と変更後の結果がステップ3(地区内の公共交通導入の検討)の参考になると思うので、整理して報告してほしい。
- ・問題点の整理と解決策の検討ステップ1は以前と混雑状況が変化しているように思えるが、信号が時間帯で変わっているか。
→警察で変えている。
- ・交通空白地のシェアサイクル業者は同一事業者か。
→同一業者である。
- ・以前辻堂地区で試験的に行った実施結果の報告を受けていない。データ等を含めて報告いただきたい。
→辻堂駅から湘南工科大学までだったので、あまり利用がなかった。
- ・辻堂駅にシェアサイクルポートを設置するところはあるのか。
→駅前商店街と協議中である。
- ・電動キックボードはどこを走行すればよいか。利用データはあるか。
→自転車が通行できる場所はOK。データはない。自転車と共存できるように市として見ていくことが課題である。

2 今年度事業について

(1) 自転車マナーアップキャンペーン&研修会について

辻堂地区交通安全対策協議会との共催で、10月になぎさモールでマナーアップキャンペーンを実施し、11月には、辻堂市民センターホールでマナーアップ研修会の開催を予定します。

【意見等】

- ・公民館祭りでキャンペーンはできないか。
→交通対策協議会が自転車点検を行いながら、キャンペーンを行う予定。
- ・海浜公園でチリリンスクールを開催しているが、海浜公園に行かないとわからない。告知はどうしているのか。

(2) 子どもの見守り事業について

【意見等】

- ・2019年アンケート調査結果一覧表をもとに、次回以降課題を出してはどうか。

(3) 公民館祭りについて

事務局から、午前の広報委員会で決定したことの報告をおこなった。

【意見等】

- ・まちづくり企画運営委員会議の時にも次第がほしい。

3 その他

8/10：映画上映「かぐやびより」のため、次回部会は8/10の9：30から開催することとなった。

以上

【次回部会日程】

日時：2023年(令和5年)8月10日(木)

9：30～11：30

令和5年度 第4回 辻堂交流部会 議事録

(開催日時) 2023年(令和5年) 7月6日(木) 10時～13時

(開催場所) 辻堂市民センター 第1談話室

(出席者) 1 委員 …秋山部会長、和田委員、吉田(紀)委員、吉田(秀)委員、
久保田委員、堀川委員、千葉委員
2 事務局 …片山、狩野尾

(議題等) 1 【振り返り】辻堂の海を守ろう～SUPでSDGs体験～について
2 【振り返り】辻堂さんぽについて
3 【最終確認】みんなで美化キャンペーンについて
4 湘南工科大学授業参加協力
5 辻堂ストリートギャラリープロジェクトについて
6 辻堂写真館について
7 辻堂の海を守ろう～映画観賞会(仮題)～
8 辻堂公民館まつりについて
9 その他

(議題)

1 【振り返り】辻堂の海を守ろう～SUPでSDGs体験～について

参加した子どもが記入したアンケートと、保護者が記入したアンケートそれぞれの集計結果等を資料として共有した。結果報告を受けての意見や、当日参加して気付いたこと等は、LINEのノート機能で書き込んでもらい、共有することとした。

【意見等】

- ・子どもたちへのアンケートの原紙は、紙芝居に貼りつけるなどして活用したいので、捨てないでほしい。
→1年間は保管している。必要な時にお声かけいただきたい。

2 【振り返り】辻堂さんぽについて

参加者アンケートの集計結果等を資料として共有した。結果報告を受けての意見や、当日参加して気付いたこと等は、LINEのノート機能で書き込んでもらい、共有することとした。

また、今後の予定として、8月中に協賛企業へ実施結果資料を持参し、春開催協賛のお礼をしながら、秋開催の協賛予定を聴取する。先方とのアポイントが取れ次第、LINEにて共有するので、委員の皆さまにもなるべく同席願いたい。

【意見等】

- ・引換所や協賛企業へは、アンケートを集めないのか。
→アンケートは実施していないが、引換所からは参加賞の残りを回収の際にご意見を聴取した。協賛企業からはこれからお会いするときに聴取していく。なお、引換所からいただいた意見は次のとおり。

- 景品交換に同一人物が5, 6回くることがあった。同じ人に景品を配ってしまい、他の参加者が景品をもらえなくなってしまうのはしのびないので、何か対策をしてほしい。
- 引き換えは1人1回、という文をチラシに掲載するのはどうか。
- 完歩賞は1世帯1つにして、全戸配布するチラシにだけ引換券をつけてはどうか。
- 同じ人であっても、5周、6周…とちゃんと周回していれば、景品を渡しても良いと思う。周回せず、一度歩いただけであとはチラシを転記するだけの人へ対策をすべきではないか。
- 期間中、どこか1か所のクイズを変更する（問題内容変更やクイズ番号をシャッフルするなど）といった対策はどうか。

3 【最終確認】みんなで美化キャンペーンについて

参加者の最終確認を行い、追加で参加できる委員が次のとおり見つかった。

→7月12日（水）：千葉委員

7月15日（土）：堀川委員（参加できなくなる可能性あり）

また、ポケットパークでの実施について、次のとおり対応することとした。

→花壇の中の除草は、根深く手作業での除草が困難なので、草刈機（事務局所有、吉田（秀）委員所有、堀川委員所有の計3台）を中心に行い、公園内の砂地部分等、その他の部分を参加者が手作業で除草する。

→草刈機の導入で時間的に余裕ができるはずなので、点在する3か所のポケットパークにも作業範囲を広げる。どの地点の除草をするかは、参加者各自の好きなところへ移動していただくこととする。当日の天気やメンバーも踏まえつつ、偏りの調整を臨機応変に対応する。

【意見等】

- ・当日の持ち物については案内できているか。お茶の用意は必要か。
 - 地域回覧したチラシでお知らせしている。お茶については高浜地域子ども支援会議にご用意いただく。
- ・雑草が生えにくくなるように、アジサイのような多年草を植えることで、除草後すぐに草だらけになるの状況を打破できないか。
 - 昨年の12月開催時に残った金魚草を市民センターに植えたのだが、手入れをすると今時期でも元気に育っている。このことから、多年草を植えて雑草をはえにくくすることは出来るかもしれないが、手入れする人の確保や、植えてよい花木の制約といった課題がある。担当課にも相談しながら検討していく。
 - 今後、現行以外の場所でも開催することになっていった場合、雑草が生えにくくするといった対策が取れないと、開催回数がどんどん増えてしまうこともあるので、対策していきたい。
 - 開催回数がかさむことの対策として、他のイベント開催に便乗して開催するのはどうか。

4 湘南工科大学授業参加協力

前期最後の授業参加協力について、参加者を決定した。また、他部会委員にも7月の全体会議で参加を呼びかけることとした。

- ・開催日時：7月31日（月）10：30～ ※集合10：15正門前
- ・参加者：和田委員、久保田委員、堀川委員

5 辻堂ストリートギャラリープロジェクトについて

(1) 今後のスケジュールについて

→今のところは公民館まつり開催まで、掲出が続くように段取りしているが、もう少し遅くすることで辻堂さんぽ開催中も掲出が続くようにすることができる。イベントが重なる時期なので、過密スケジュールになる懸念はあるが、どうするか

→辻堂さんぽのクイズを使ってイベントの周知を図るなど、相乗効果が見込めるものなので、辻堂さんぽ開催中に掲出時期が重なるようにしたい。

→出来ることは早めに行いながら、イベント時期を重ねられるように調整していく。ただし、12月には冬のみinnで美化キャンペーンがあり、その後にポケットパークでフラッグを掲出することを見据えると、イベント時期を重ねられるのは11月末までで、12月に入ったら一度フラッグを回収・洗濯することになる。

→辻堂さんぽの振り返りで、クイズを入れ替える話があったが、掲出場所の変更をうまく使って、クイズ内容を変更することが出来るかもしれない。

→公民館まつりにて、30本のうち数本を公民館の入り口や階段に掲出するのはどうか。

→昨年度は1階廊下にてアーカイブ展示を行った。公民館とも話し合い検討したい。

【意見等】

・全体的にスケジュールをずらすのではなく、公募期間を延ばすことで対応してはどうか。

→公募チラシの地域回覧は予定通り広報ふじさわ7月25日号に合わせて行い、公募締切をフラッグの制作会社と調整しながら、当初の8月25日（金）から変更して、9月半ば以降に設定する。

(2) チラシについて

・必要事項の不備対策、電子メール送信の事務負担軽減を考慮し、今回は電子申請での申し込みを予定している。

・チラシの記載事項等に気付くことがあれば、LINE等で連絡してほしい。

【意見等】

・道路の写真撮影になるので、交通の妨げにならぬよう、撮影時に周囲への配慮を促す文を追加すべきではないか。

→反映していく。

・公募のチラシを7月31日（月）の授業参加協力に持ち込んで、学生の意見がイベントの形になったことをお伝えしつつ、授業としてではなく、個人の参加も促してはどうか

→その方向で中尾先生にお伝えする。また、地域回覧以外のPR先（公民館の写真サーク

ル等)の検討を8月の部会で行う。

6 辻堂寫眞館について

TSUJIDO ギャラリーに5月、6月に寄せられたアンケートの集計結果を共有しつつ、次回開催テーマ「魔法のじゅうたん」について、次のとおり決定した。

- ・辻堂寫眞館単体のチラシは広報ふじさわ8月10日号に合わせて地域回覧し、開催開始直後の広報はTSUJIDO ギャラリーの周知(藤沢市ホームページ・公民館入口の看板)の中で行う。
- ・駅前掲示板にも、TSUJIDO ギャラリー開催のお知らせを貼る。辻堂寫眞館単体のチラシができれば、追加で貼るようにする。

【意見等】

- ・アンケートにあるとおり、ショーケースが空なのはよくない。
 - 航空写真に関連し、当時のカメラを置くのはどうか。
 - 昔の母子手帳、幼稚園だより、成績表等の表紙を置いて、今のものと比較してはどうか。
 - タイトルに絡めて、ペルシャじゅうたんやランプなどの展示はどうか。
 - いずれにせよ、現物が無いといけないので、展示できるものがあれば用意したい。
- ・アンケートにあったギャラリートークも今後検討したい。

7 辻堂の海を守ろう～映画観賞会(仮題)～

主担当者で議論した内容の情報共有を行った。

(1) 企画案について

- ・学校とのタイアップ案について、ただ上映するなら学校でもできる。まちづくり会議だからこそできるという視点が必要に思う。
 - 授業としてではなく、イベントとして上映することで、楽しみながらSDGsに関心をもつきっかけづくりができるという点では、まちづくり会議が開催する意義は充分見いだせているのではないか。
 - 地域の人も教室で一緒に視聴し、子どもたちと意見交換するなどの仕組みづくりができれば、まちづくり会議が企画を持ち込む意義が出てくると思う。学校側がどのような企画にしたいか、聴取して決めていきたい。
- ・市民センターでの開催案について、第一部で映画上映し、第二部で別にやる予定だったワークショップを同時開催するのも良いのではないか。
 - 映画だけで76分あるので、子どもの集中力という意味では時間がかかりすぎてしまう。
- ・映画の内容は小学1～3年生には難しいか
 - 片瀬の上映会に参加した時は、外国の内容ということもあり小学生には少し難しいように感じた。ただ、わからなくても雰囲気を感じ取ることはできるので、子どもの関心を寄せることは可能で、低学年ということであれば、それで十分意味があるのではないか。
- ・テーマを絞り、映画を鑑賞するということに焦点をあてるべき。意見交換やワークショップも企画としてはよいが、集中力を考慮し、短時間にしたいほうがよい。
 - 15分くらいの紙芝居などで活動紹介という告知にとどめる程度で十分ではないか。

- 映画を鑑賞後、それをどう SDGs に結び付けるのかが大事なので、映画鑑賞のみでは SDGs の企画としては足りないように思う。
- SUP の企画と違い、映画鑑賞そのものを SDGs に直接的に結び付けるのが難しいことから、完全に結びつかなくても、よいのではないか。
- ・学校に打診する際に、どんな映画なのかは先生方も気になると思う。そういう意味では、今回の上映会に校長先生も招いて上映することで、学校の授業での取り扱いに繋げてよいのではないか。
- ・9月の三者連携の会議で学校に提案をするのでは、もう遅いという事があるかもしれない。学校が夏休みで検討する余裕があるうちに、相談しておくべきではないか。
- 3者連携の会議を待たず、先に各学校に相談し、8月の部会にて企画を確定させる際の検討材料にする。

8 辻堂公民館まつりについて

6月の全体会議後のまつり企画委員会で議論された内容を踏まえ、次のとおり意見出しすることとした。

(1) 来場者からの意見集約の方法について

- ・別の方法としてインタビューをすることなども考えられるが、「匿名で書くならいいが、発言をするととなると遠慮してしまう」という来場者は少なくない。そういった人にも気軽に意見をもらう方法として、気になる木は良かったと思う。
- ・年度によって意見集約をやったりやらなかったりするのではなく、「毎年公民館まつりに行けば、自分の意見を投じる機会がある」と地域の方々に認識してもらえようような、継続性が大事ではないか。気になる木ではないとしても、気軽に書き込める形での意見集約が良いと思う。
- ・気になる木は「地域の気になるところ」という漠然とした聞き方だったので、委員が付きっきりでヒント出しをすることが多かった。より具体的な意見集約になるように、各部会で聞きたい内容を考えて、意見のあるところにだけコメントをもらうような意見集約の形はどうか。
- 各部会の事業紹介も兼ねる形で、各部会で実施している事業について、ご意見をもらってはどうか。

(2) 展示のテーマについて

- ・全体のテーマと部会のテーマを分けて考えるのではなく、全体のテーマに沿って各部会のテーマがあるように構成する方が統一感があり、わかりやすいと思う。
- 全体のテーマを SDGs として、各部会が着目している SDGs 目標を示しながら事業紹介を行ってはどうか（くらし安心安全なら目標 1 1 「住み続けられるまちづくりを」、交流部会は目標 1 4 「海の豊かさを守ろう」、福祉部会なら目標 3 「すべての人に健康と福祉を」目標 5 「ジェンダーの平等を実現しよう」など）。

(3) 展示の方法について

- ・(1)、(2)の意見を踏まえて、全体のテーマをSDGsと定め、17ある目標に照らし合わせながら各部会で事業を紹介し、紹介した事業について、こんな企画が欲しいや参加してみたいなどの意見を付箋などで展示物に書き込んでもらえる形はどうか。

※意見集約と活動紹介を融合させて1つの展示を作るイメージ。

- ・前回の反省で人が集まらないという問題があった。それを踏まえて、例えば午前は意見集約はせず、展示を使って部会紹介をするのみにしてその分動員数を減らし、午後は人を増やして部会紹介をしながら意見集約をするという形はどうか。

→人がいないことを前提にしてやることを決めるのか、やりたいことがあってそれにどうやって人員を確保するのかを考えるのか、人不足解消とやりたいことのどちらを優先すべきなのかは、部会で議論する前に決めてもらわないと、部会の意見を決めきれない。

(4) 障がい者の方の作品展示

展示スペースが離れてあると、他の団体だという誤解を招きやすい。まちづくり会議ブースの一環で実施するなら、公民館ブースは使わず、まちづくり会議の展示ブース前が良いと思う。

(5) 時間を決めた発表について

- ・公民館スペースは(4)と同じ理由で発表の場としては使わない方が良いと思う。発表をするならまちづくり会議の展示ブース前が良いのではないかな。
- ・静かに見せたい展示もあるなかで、ある程度大きな声を出さざるを得ない発表をするならば、周囲の展示団体に発表が認められている必要があると思う。
- ・発表をすとなればその時間は人手が必要になってくる。人不足解消が課題になる中で、発表のために人を増やす必要はあるのか。

(番外) 展示会場全体で行うスタンプラリーについて

- ・過去に公民館まつりでスタンプラリーを実施したことがあるが、これは、旧市民センターでは1階でホール発表や模擬店があり、2階に展示会場があった影響で、人が2階まで上がって来ないことへの対策だった。また、2階の展示会場も今のように1つの部屋に集まっているわけではなく、複数の部屋に各展示ブースが設置されているような状況で、まちづくり会議の展示で景品を配って人を集めても、他の部屋の展示までは足を運ばないというようなことが起こったことを受けて、公民館まつりの本部が、スタンプラリーを企画し、実施したものである。

→今は2階の体育室に展示は集まっており、かつまちづくり会議以外にも防災協議会や生活環境協議会がお菓子を配るなどして、自身の展示ブースを盛り上げながら、展示会場全体に人を呼び込んでくれている。以前のようなスタンプラリーは必要ないのではないかな。

→まちづくり会議の発案でスタンプラリーを全体を巻き込んでするとなると、景品のねん出をまちづくり会議がすることも視野にあると思う。景品はあくまでもまちづくり会議の展示のためだけに使って人をブースに呼び込みたい。

9 その他

- ・ 7月20日（木）の全体会議にて、都市マスタープラン及び交通マスタープランについて、市より説明がある。その前に、資料をお配りするので、気になるところ等ご意見を書いて全体会議当日に提出してほしい。

以 上

【次回部会日程】

日時：2023年8月10日(木)

10時～11時30分頃

会場：辻堂市民センター 第二談話室

「辻堂の海を守ろう～SUPでSDGs体験～」実施結果について

1 実施日時

2023年6月10日（土）※雨天により、6月3日（土）から延期

① 9:30～10:30 ② 11:00～12:00

③ 13:00～14:00 ④ 14:30～15:30

※同じプログラムを①～④の時間帯で計4回実施

2 場所

辻堂海浜公園 サザン池

3 実施団体等

(1) 共催

辻堂まちづくり会議

辻堂地区生活環境協議会

高浜地域子ども支援会議

ネットワーク湘南堂夢

(2) 協力

有限会社マーボロイヤル

4 参加者 ※①～④の数字は「1 実施日時」の時間帯に対応している。

辻堂地区内の小学3年生～6年生及び鶴南小学校の小学3年生～6年生を対象とし、

①～④でそれぞれ定員は12人ずつ、計48人とした。

参加者募集は電子申請を用いて行い、これに対して87人の応募があり、抽選を行った。

抽選結果及び当日の参加者は次のとおり。

時間帯	応募者数	当選者数	落選者 ()内はキャンセル待ち	キャンセル受付後 参加予定者数※	当日参加者数
①	27人	12人	15人 (3人)	12人	7人
②	28人	12人	16人 (3人)	11人	8人
③	12人	12人	0人 (0人)	12人	7人
④	20人	12人	8人 (3人)	9人	9人

計 87人 48人 39人 (9人) 44人 31人

※キャンセルを受付後、キャンセル待ちの落選者へ連絡を行い、繰り上げ当選した人を含む。

5 実施内容 ※当日の流れ、役割分担は別紙1のとおり

(1) 紙芝居

SDGs 目標の1つ「海の豊かさを守ろう」について、辻堂まちづくり会議委員より、制作した紙芝居を読み聞かせた。

(2) SUP 体験

インストラクターより SUP について説明後、参加者は SUP に乗りながら操作を練習した。そして、海洋プラスチックごみに見立てペットボトルを SUP に乗って回収するごみ拾い体験をした。

(3) 分別・参加記念品授与

(2) SUP 体験で参加者各自が回収したペットボトルについて、ラベルとキャップをはずして分別することを辻堂地区生活環境協議会役員より説明後、参加記念品を授与した。

6 参加記念品

団体等	記念品
辻堂まちづくり会議	イベント修了証、辻堂プライドバッジ
辻堂地区生活環境協議会	削り器付き色鉛筆
高浜地域子ども支援会議	お茶
ネットワーク湘南堂夢	お茶

7 アンケート結果

別紙2のとおり

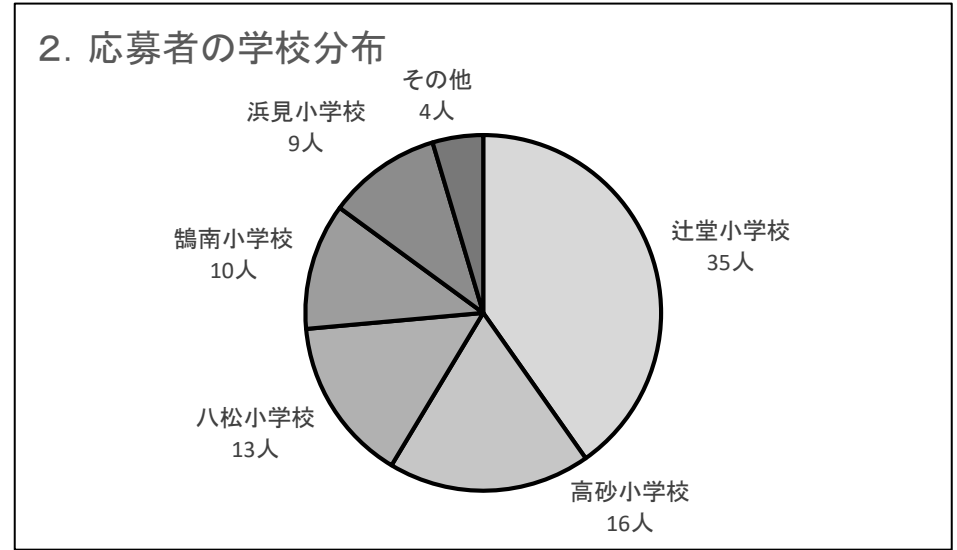
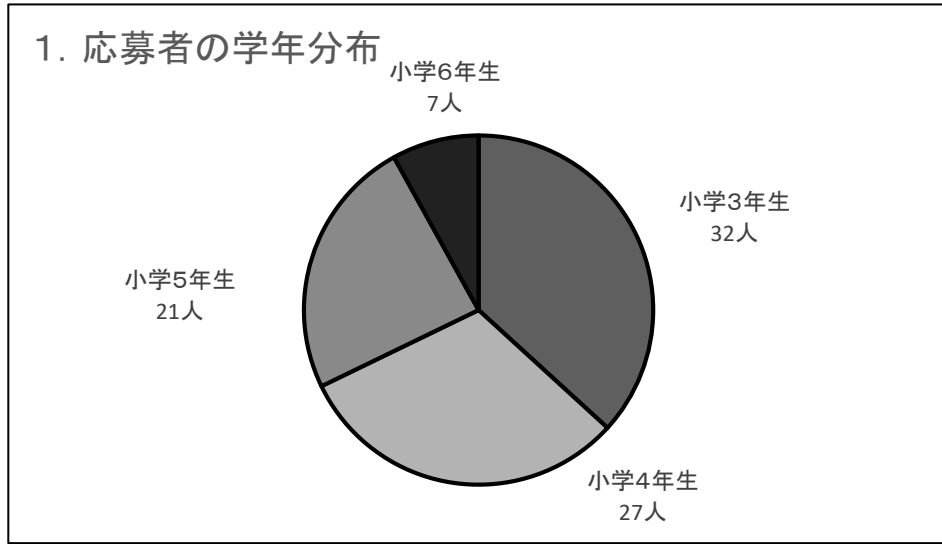
8 当日の様子



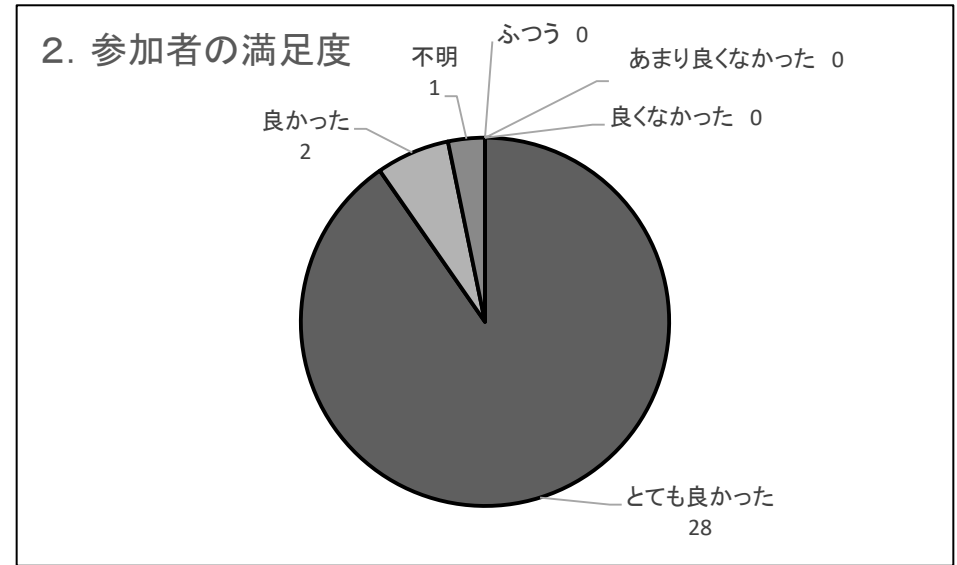
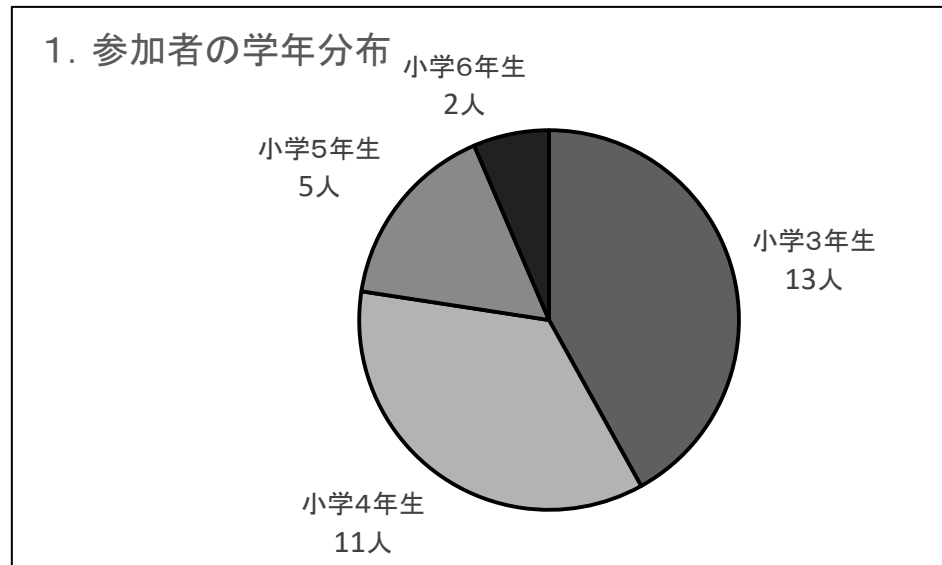


以上

応募状況集計結果（定員48人に対し、87人の応募）



参加者向けアンケート結果 ※アンケート回収率100%



3. 勉強してみたいSDGs目標（複数回答可）



25票（1位）



12票（2位）



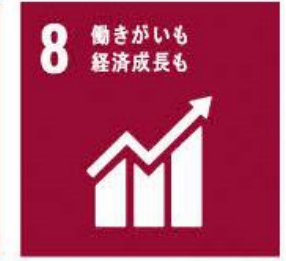
11票（3位）



10票（4位）



8票（同率5位）



7票（同率6位）



6票（同率7位）



5票（同率8位）



3票（9位）

小学3年生

- ・もう一回やりたい
- ・漕げて楽しかった。またやりたい。ありがとう。
- ・楽しかったからまたやってみたい。またイベントに来たい。
- ・またやりたい。手漕ぎボートのイベント
- ・またやってみたい。
- ・カヌーのごみ拾い
- ・他にも色々なことをやりたい
- ・違うみんなの役に立つことをやってみたいです。
- ・バランスが取れないと落ちそう。
- ・もう一回サップをやりたいです。
- ・すごく楽しかった。大体力を使う。
- ・またやりたいです。
- ・またやりたい。

小学4年生

- ・自由自在に進めて楽しかった。
- ・サップできて楽しかったです。次は15番をやりたいです。
- ・楽しかった。またやりたい
- ・すごく楽しかった！またやりたいです！
- ・海のサップをやってみたい
- ・とても楽しかったです。
- ・回っちゃう。
- ・2年の頃SDGsをやって、久しぶりに思い出した。
- ・難しかったけど、すごく楽しかった。
- ・難しかったけどできて良かった。
- ・楽しかった。またやってみたい。

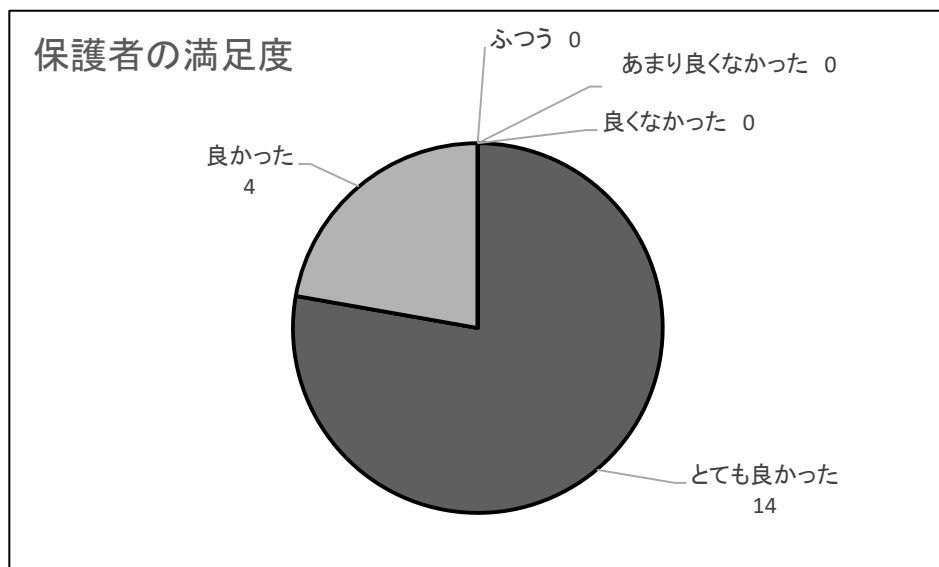
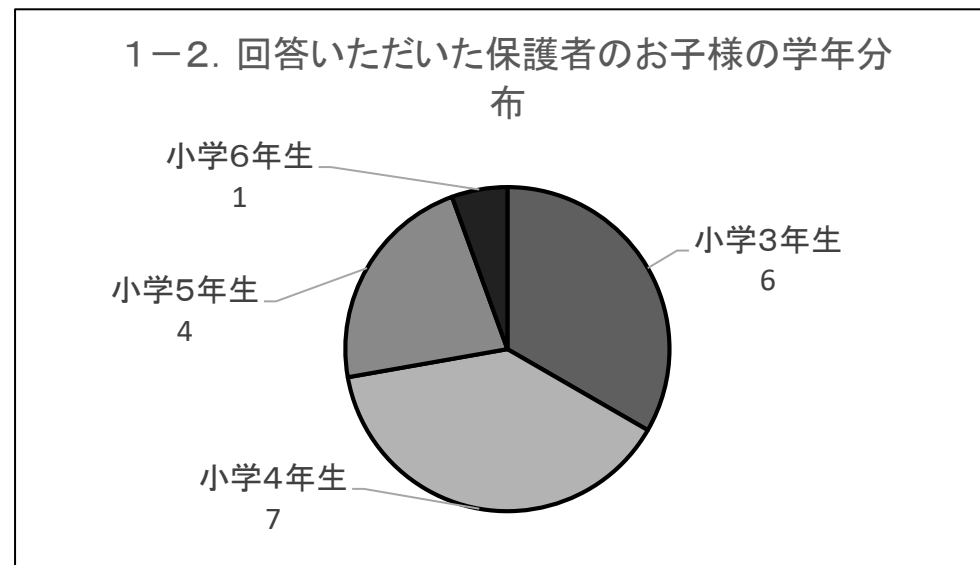
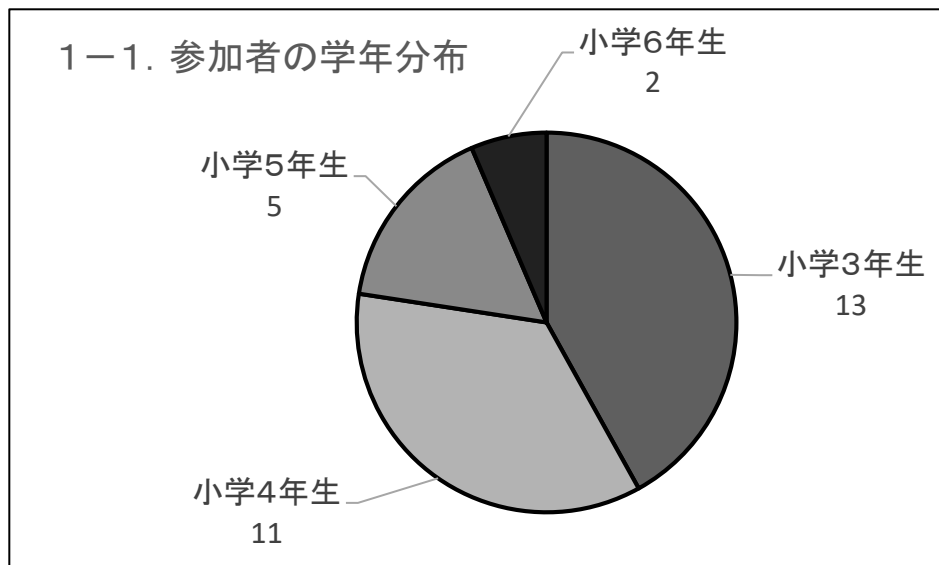
小学5年生

- ・とても楽しかった。
- ・池にドボンしなかったのが良かったです。また新しい企画などを考えてくれたら嬉しいです（5をやりたい）。
- ・もう少し広い、海じゃないところでやってみたい。初めてだったけど、とても楽しかったので、またやりたいです。
- ・やったことがなくて緊張したけど楽しかった。
- ・色々！またやりたいです。

小学6年生

- ・楽しかった。
- ・今日はサップ乗りで立つのは難しそうだったけど、簡単で、大人の人たちもちゃんとサポートしてくれていて良かったです。いい体験でした。ありがとうございました。

保護者アンケート集計結果（参加者31人に対し、18件の回答、アンケート回収率58%）



※回答した満足度を選んだ理由は別紙のとおり

3. 特に子どもに詳しく知ってほしいと思う目標（複数回答可）



13票（1位）



11票（同率2位）



10票（同率3位）



9票（同率4位）



8票（同率5位）



7票（同率6位）



5票（7位）



3票（同率8位）



2票（9位）

4. ご自身（保護者）が関心のある目標（複数回答可）

14 海の豊かさを
守ろう



11 住み続けられる
まちづくりを



9票（同率1位）

3 すべての人に
健康と福祉を



16 平和と公正を
すべての人に



8票（同率2位）

1 貧困を
なくそう



13 気候変動に
具体的な対策を



7票（同率3位）

4 質の高い教育を
みんなに



10 人や国の不平等
をなくそう



15 陸の豊かさも
守ろう



6票（同率4位）

12 つくる責任
つかう責任



5票（5位）

2 飢餓を
ゼロに



5 ジェンダー平等を
実現しよう



8 働きがいも
経済成長も



4票（同率6位）

6 安全な水とトイレ
を世界中に



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



3票（同率8位）

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



2票（8位）

9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



1票（9位）

満足度を選んだ理由(良かったところ、良くなかったところ)を教えてください。

良かった	SDGsの学びもあり、SUPの体験もできたから
	外に落ちているプラごみが良くないと初めて知ることができた
	マンツーマンで教えてもらったので、安心感があつた。
	丁寧にsupを教えていただいた事、また海を守るためのどうすればいいのかを分かりやすく教えて頂き良かったです
大変良かった	勉強にもなり、SUPは安全ですぐに楽しめていた
	マンツーマンでの指導、短時間で乗れるようになり、SDGsも学べたところ。
	ベテランのインストラクターさんが、近くで見守って下さり安心感がありました。SDGsの勉強も取り入れる案が素晴らしいと思います。
	目標を達成する努力をすることは大切な心構えだと、思っています。少しでも、知ること意識が少しずつ変わり、大きく変わることを意識しているので、いい事だと思います。サップは動きがある場所だと、難しそうだと感じました。楽しそうでしたが、流される人がいるニュースを見たりすると、確かに全て安全なスポーツは無く、ちゃんと勉強しないとイケない事を思いました。いい機会をありがとうございます。
	勉強が長いようにも感じたが、紙芝居を楽しくしようと頑張っておられるのがよくわかった。実際乗っているのは短い時間だったが、子供は初めてのsupを楽しかったと言っていてよかった。
	親切丁寧に指導してくださる様子を見て、安心して見学できました。子供の楽しそうな様子が見れて良かったです
	五度に初めての体験をさせてくれたから。
	子供が楽しくSDGsについて学べることができ、SUP体験もできたので良かったです。時間も飽きる事なくちょうどいい長さだったと思います
	初めてのsupでしたがすぐに楽しめましたし、ペットボトルの回収や紙芝居など環境とうまく絡められたのも良かったです。
	子供がとても楽しかったと大満足していました。環境へのお話もあり、有意義な時間を過ごすことが出来ました。もう少し長くSUP体験出来ればうれしかったです。また機会があれば是非参加させていただきたいです。お土産うれしかったです。
	環境の勉強もできて子供もとても楽しんでいたので。
	子供が楽しんでた為
子供が楽しんでたので。	
貴重な体験をさせていただけた！	

今回のイベントの感想やご意見、また今後開催してほしいイベントなど、自由に入力してください。

小学3年生	海が近いのでカヤックも体験させてあげたいです。
	環境保全のためのイベントがあれば親子で勉強になって嬉しいです
	子供が大変気に入っていたので、1回ではなく数回経験させたいと思いました。ただ、案内の金額は我が家には高かったのが、補助がきいた割安のコースがあればなあと思いました。
小学4年生	小学生未満の参加型体験やイベントがあったら嬉しいです。ありがとうございました！
	楽しいイベントをありがとうございました。
	カヤック体験
小学5年生	コロナでここ数年イベントがなかったので、今後は子供達が楽しく学べたり体験できるイベントをぜひたくさん開催してほしいです。海がある辻堂ならではのイベントなどをぜひお願いします。
	初めてのSUP体験でしたがとても楽しめたようで『またやりたい！』と声を弾ませていました。なかなか体験できないので定期的開催していただけたらありがたいと思います。スタッフの方々のサポート、ありがとうございました。
	ハードルの高いマリンスポーツを、サザン池を使って手軽に体験させてもらえて、親子共に感謝しています。毎年開催して頂きたいです。中学生の参加の検討もお願いします。

辻堂の辻



あなたの写真をフラッグにして、

湘南ニコニコロード※1を彩りませんか？

※1 湘南ニコニコロードは高砂小、高浜中、浜見小、白浜養護学校の間の道です。

辻堂の辻とは…

皆さんは辻堂の地名にある「辻」という言葉の意味をご存じですか？

辻：道路が十字形に交叉している所。四辻。
こうさ よつつじ

(岩波書店「広辞苑 第7版」より引用)

今回の企画は地名の由来にもなっている「辻」をテーマに写真に撮ってご応募いただき、湘南工科大学協力のもと、フラッグアートを制作して湘南ニコニコロードに掲出します。ぜひご応募ください！

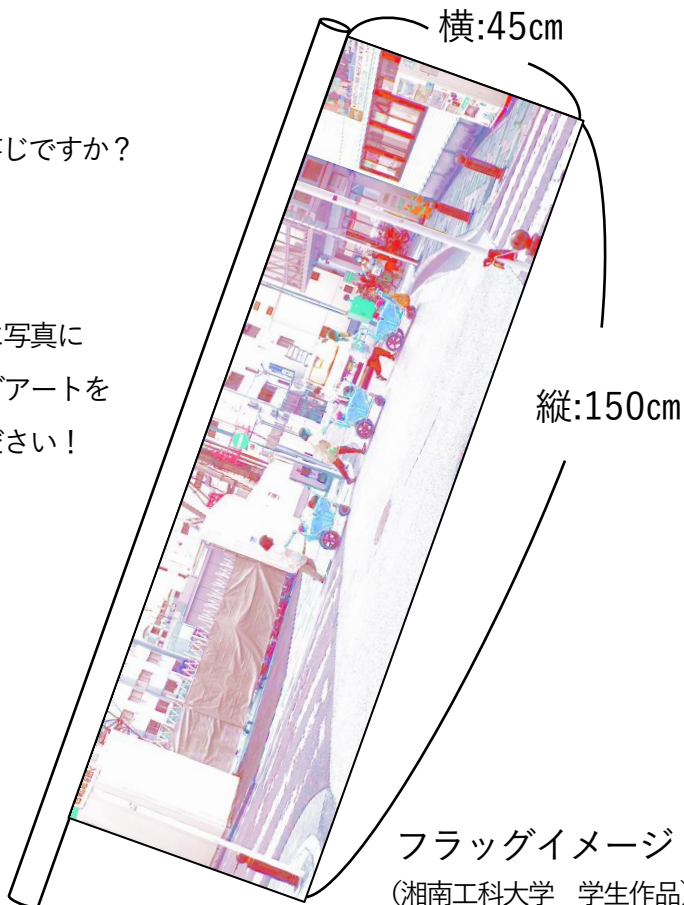
7/31～ 湘南工科大学プロデュース

オンライン展覧会 **辻堂百辻**

「辻堂の辻」に関連して、学生たちがセレクトした辻コレクションです。写真と俳句が掲載されます。ぜひご覧ください！



観覧はこちら



フラッグイメージ
(湘南工科大学 学生作品)

応募期間 **2023年7月25日(火)～9月15日(金)**

応募方法 e-kanagawa電子申請システムよりご応募ください。

短縮URL <https://onl.sc/U9F4cm8>



↑応募画面はこちら

※応募に関するご留意事項については、応募画面に掲載しておりますので、ご一読ください。



【主催】辻堂まちづくり会議

【協力】湘南工科大学

【問合せ】辻堂市民センター 地域づくり担当

電話 0466-34-8661 メール fj-tsuji-c@city.fujisawa.lg.jp

令和5年度 第4回 辻堂まちづくり会議福祉部会 議事録

(開催日時) 2023年(令和5年)7月13日(木) 13:30~15:20

(開催場所) 辻堂市民センター 第2談話室

(出席者) 近藤委員、大橋委員、松尾委員、富田委員、村上委員、池本委員、山下委員、伊藤委員

(事務局) 辻堂市民センター 横田、古河
地域共生社会推進室 佐藤、渡邊 (敬称略)
藤沢市社会福祉協議会 小野 (敬称略)

- (議題等)
1. 絵ほん語り公演について
 2. かぐやびより上映会について
 3. 認知症フレンドリーキッズ授業について
 4. 公民館まつりの展示方法について (広報委員会からの議題)
 5. 朝市・駅前掲示板の担当者について
 6. ヤングケアラーについて (勉強会)
 7. その他

〈議題〉

1. 絵ほん語り公演について

- ・7月13日正午時点で申し込み件数7件、申し込み人数10人
- ・著作権の関係で急遽「葉っぱのフレディ」が公演できなくなった。代わりに「絵のない絵本」を公演するか、もしくは他のことをするか、1時間の中でどのような構成にするかはことばの杜オーケストラに一任する。
- ・現段階で申し込み数が少ないため、電子申請に限らず、氏名等の聞き取りのみでの受付も可能とする。
- ・役割分担を決定した。

受付：近藤委員、松尾委員、伊藤委員

司会：伊藤委員

開会の挨拶：山下委員

閉会の挨拶：池本委員

駐輪場係：山下委員

※駐輪場係1名と1階案内係1名を全体会議で依頼する。

2. かぐやびより上映会について

- ・7月13日正午時点で申し込み件数13件、申し込み人数16人
- ・役割分担を決定した。

受付：大橋委員、伊藤委員

司会：村上委員

開会の挨拶：池本委員

閉会の挨拶：村上委員

駐輪場係：山下委員、渡邊（事務局）

1階案内係：松尾委員

接客対応：佐藤、古河（事務局）

3. 認知症フレンドリーキッズ授業について

- ・7月13日正午時点で申し込み件数3件、申し込み人数3人
- ・役割分担を決定した。

受付：池本委員、近藤委員

司会：松尾委員

開会の挨拶：大橋委員

閉会の挨拶：松尾委員

駐輪場係：山下委員

1階案内係：伊藤委員

※駐輪場係1名を全体会議で依頼する。

4. 公民館まつりの展示方法について（広報委員会からの議題）

- ・まつり企画委員会、交流部会、広報委員会で決定した内容について伊藤委員が報告
- ・意見を提出してくださった参加者に記念品等を配布したほうが良いと思うか意見をいただきたい。
- 配布した方が良いと思う。
- ・障がいのある方の作品展示については希望者がいないため実施しない。

5. 朝市・駅前掲示板の担当者について

- ・担当者を決定した。

朝市：8月10日（木）伊藤委員、池本委員

24日（木）山下委員、近藤委員

駅前掲示板：8月1日（火）池本委員

6. ヤングケアラーについて（勉強会）

- ・7月9日（日）に行われたヤングケアラーの講演会資料を提示
- ・藤沢市社会福祉協議会で保管している過去の新聞記事を提示
- ・藤沢市地域共生社会推進室で作成した資料を基に勉強会を実施

※上記3点を踏まえたうえで、意見や感想を別添ワーク用紙にそれぞれの委員が書き込みを行い、次回部会でその内容を基に話し合いを実施予定

7. その他

- ・11月20日（月）実施予定の障がいの理解～防災を通して考える～について、タイムスケジュール等を盛り込んだ企画案を提示。8月から企画書やチラシの作成等徐々に動き出

していく予定

- 7月20日（木）の全体会議で今後の交通施策に関する意見交換を実施予定。それまでに資料を読んでいただき、藤沢市交通マスタープランについて、別添の用紙にご意見を記入したものを持参いただきたい旨お願いした。

以 上

次回部会：2023年8月17日（木）13時30分～ 地区防災拠点本部室



サステイナブルなまちの未来をひらく 〈夏休み特別企画〉

第1弾

2023年7月29日（土） 14:00～15:00

絵ほん語り公演

どなたでもご参加いただけます

子どもの頃、絵本を通してワクワクしたりドキドキした心を思い出してみませんか？
純粋な心で物語の中に入ったときの感動を思い出してみませんか？
この絵本語りを通して思い出された感情はあなたの心のどこかに火を灯してくれます。

【演目】「ふたりママの家で」「葉っぱのフレディ」

【出演】ことばの杜オーケストラ

お申込みはこちら
(登録不要)

第2弾

2023年8月10日（木） 13:30～15:45

映画「かぐやびより」上映会 & 監督（津村和比古さん）トーク

どなたでもご参加
いただけます

藤沢市善行にある障がいのある人たちが通所する、日中一時支援の福祉施設「さんわーくかぐや」。そこでは、絵を描く人、黙々と農作業をする人、大工仕事を手伝う人、そのまわりを行ったり来たりする人、そして踊る人...「さんわーくかぐや」には、色んな人が集う。そんなかぐやの“暮らし”が、映画になった。

お申込みはこちら
(登録不要)

第3弾

2023年8月23日（水） 13:30～15:30

認知症フレンドリーキッズ授業

小学3年生～
6年生対象

認知症を「自分事」として“体験する”“考える”

認知症の人のインタビューや、バーチャルリアリティ（VR）というテクノロジーなどを使って、その思いや考えを知り、本人が見えている世界を疑似体験できる講座です。認知症にくわしくない人でも、「自分事」として実感してもらえる工夫をこらし、「認知症の人とともに生きる」とは何かを考える機会をご提供します。

お申込みはこちら
(登録不要)

会場 辻堂市民センター 3階 ホール

申込 6月24日(土)～ 先着順

定員 各回60人

※イベントの様子を写真撮影させていただきます。

※キャンセルされる方はお早めにご連絡ください。

※二次元コードでの電子申請が難しい方またはご不明点がある方はご連絡ください。



【主催】辻堂まちづくり会議

【問合せ】辻堂市民センター 地域づくり担当

電話 (0466) 34-8661

FAX (0466) 34-4187

日時	2023年7月13日(木) 9:30 ~ 12:00
場所	辻堂市民センター 地区防災拠点本部室
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 久保田委員長 <input checked="" type="checkbox"/> 尾崎会長 <input type="checkbox"/> 小川副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 伊藤副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 秋山副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 鶴田委員
事務局	<input checked="" type="checkbox"/> 中丸主幹 <input checked="" type="checkbox"/> 松本 <input checked="" type="checkbox"/> 宮木
議題等	1 令和5年度 広報委員会事業予定表の確認 (1) 駅前掲示板について (2) 公民館祭りについて (3) シン辻堂カルタについて (4) 辻堂地区全体集会について (5) その他 2 その他

議事録

1 令和5年度 広報委員会事業予定表の確認

(1) 駅前掲示板について

- ・駅前掲示板利用規約等

【意見等】

- ・交流部会の鶴田さんより、「辻堂まちづくり会議」の文字は離れても見えるが、掲示物は近くに行かないと見えない。掲示物を見やすくする方がよいのではないかと。集客が目的ならば、集客したいものを大きくした方がよいのではないかと。
- ・辻堂まちづくり会議は知ってもらえたと思うので、次は事業の周知問題に取り組んではどうか。
- ・現在はセンターの回覧物を掲示しているが、集客したい事業を選び早めに作りこむ必要がある。
- ・10月に公民館まつりの告知で一度やってみてはどうか。
- ・まちづくり会議や辻堂地区の予定を掲示してはどうか。
- ・編集会議を開催し、掲示物を決定してはどうか。
- ・掲示板利用規約は修正せず、サークル等への利用案内は規約の範囲内で分かりやすいものを作成する。掲示板のレイアウトなどが決まってから案内を行う。

(2) 公民館まつりについて

- ・6月22日まつり企画運営委員会での決定事項を踏まえて
→尾崎会長から掲示場所の説明があった。
→秋山部会長から交流部会での意見の説明があった。(意見を求めるような講演会では意見は出ない、「気になる木」のような意見の集約は必要。展示の当番は、部会ごとに順番を決めた方がわかりやすいのではないかと等)

→伊藤委員から、障がい者の方の作品展示は行わないことになったことの説明があった。

【意見等】

- ・意見の集約は、アンケート方式にして記述してもらってはどうか。
- ・歴史年表方式にして年月の下に各部会の事業や、辻堂の人口等を掲示する案で、全体会議で議論する。
- ・【番外】展示会場全体を盛り上げるためにスタンプラリーを提案するが、9月のまつり実行委員会では時期が遅いのではないか。事前に案内文を出しておき、実行委員会で参加されるかを確認し、半数以上が同意し参加される場合に実施することにしてはどうか。
- ・スタンプラリーの景品は、まちづくり会議ブースで渡す。
- ・展示ブースの半分以上の同意が得られなければスタンプラリーは行わず、景品はまちづくりブース参加者に渡したい。
- ・7月の全体会議で意見をいただき、全体会議後のまつり企画運営委員会で決定する。

(3) シン辻堂カルタについて

- ・今後の作業の確認
→読み札、絵札がないものについては、希望者を募って作成し、完成させる。賀詞交換会等で使用できるようにしたい。

(4) 辻堂地区全体集会について

- ・今年度の進め方（テーマ決めなど）
→企画委員の選出はせず、本日欠席で担当の小川副会長に確認のうえ、7月の全体会議でテーマを投げかけ、8月の部会で集約していただく。9月の広報委員会で案を決定し、9月の全体会議で承認いただくスケジュールとする。公民館まつりで、日程等が案内できるようにしたい。
→参考：全体集会の目的・内容など
 - ・2024年1月または2月に実施する。
 - ・今年度は1期2年の2年目にあたるので、2年間分の活動報告をする。
 - ・次期の活動につながるアウトプットもしたい。

過去の実施例

- ・令和3年度「みんながHERO！しゃべろう！辻堂のこと！～辻堂をもっと素敵なまちにするために～」
- ・令和4年度「辻堂の今を未来につなごう！～発見・体験！シン辻堂カルタ作り～」

(5) その他

- ・特になし

2 その他

- ・絵ほん語り公演の申込者数が少数のため、引き続き周知に努める。

【今後の予定】

- 7月全体会議 7月20日（木） 13：30～／ホール
 会議終了後、まつり企画運営委員会
- 次回委員会 8月17日（木） 9：30～／地区防災拠点本部室

以 上

「辻堂まちづくり会議駅前掲示板」利用規約

1 趣旨

この規約は、辻堂まちづくり会議駅前掲示板（以下、「駅前掲示板」という。）を利用するために必要な事項について定めるものです。

2 利用できる団体等

駅前掲示板を利用できる団体等は、辻堂まちづくり会議、同会議参加団体、辻堂公民館に団体登録しているサークル及び辻堂まちづくり会議において掲示板の利用を承認された団体（以下、「利用者」という。）とします。

3 利用にかかる同意

利用者は駅前掲示板の利用前にこの規約を必ず確認し、この規約に同意した上で申請してください。駅前掲示板を利用した場合は、この規約に同意したものとみなします。

4 管理者

駅前掲示板の管理は辻堂まちづくり会議が行います。

5 利用申請

利用者は掲示する前月の1日（1日が土日祝祭日及び年末年始の場合は、翌日等の平日）の17時までに所定の申請書を辻堂まちづくり会議事務局（市民センター）に提出し、掲示の承認を受けることとします。

6 利用許可

管理者は申請を受けたものについて、内容を審査し、掲示が適切であると判断したものについては、14日以内に申請者へ掲示の許可の連絡をすることとします。

7 禁止掲示物

次のいずれかに該当する掲示物の掲示はできません。

- (1) 政治活動を目的とした主義主張又は宗教活動を目的とするもの。
- (2) 営利を目的とするもの。
- (3) 公序良俗に反するもの。
- (4) その他、管理者が不適切と認めたもの。

8 掲示期間

掲示期間は、原則として次のとおりとします。

- (1) 利用1回につき1ヶ月とします。
- (2) 掲示は月初から翌月初まで（いずれも休日の場合は次の平日）とします。

9 掲示貸し出し面積

- (1)利用者への全貸与面積は最大で全掲示面積の3分の1(掲示板に向かって右側)とします。
- (2)一利用者への貸与面積は最大A3横サイズ1枚分とします。
- (3)同一掲示期間内に複数の利用者がある場合は、管理者が一利用者の貸与面積を調整します。

10 掲示物の管理責任と撤去

掲示物の掲示及び撤去は管理者が行います。ただし、掲示物が利用者の作品等の場合は、利用者に掲示を依頼することがあります。

11 利用料

駅前掲示板の利用及び申請に係る費用は無料とします。

12 違反に対する措置

利用者がこの規約に違反したときは、管理者は利用者に通知することなく、掲示物を撤去・処分します。

13 利用者の賠償責任

利用者等が、故意又は過失により駅前掲示板を損傷したときは、その損害を賠償しなければなりません。

14 利用上の損害

管理者は、管理者が損害を与えた場合を含め、利用者が駅前掲示板を利用したことにより発生した利用者の損害及び利用者が第三者に与えた損害について、一切の責任を負いません。

15 規約の変更等

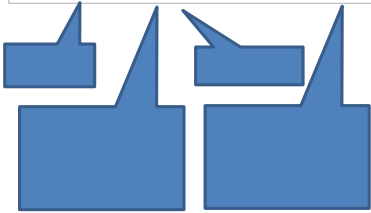
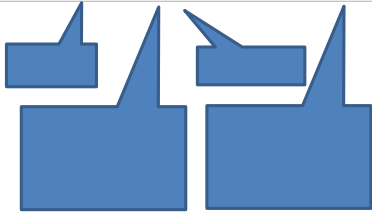
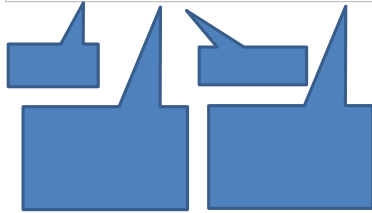
管理者等は、利用者に事前に通知することなく、この規約を変更できるものとします。

また、駅前掲示板の管理上必要となる措置を講じることがあります。

附則

この規約は2020年7月16日から施行します。

まちづくり会議 展示のイメージ

<p>まちづくり会議の紹介 年表の見方</p>	<p>年表(昔)</p> 	<p>年表(最近①)</p> 	<p>年表(最近②)</p> 	<p>スタンプ ラリー 景品 意見 ポスト</p>
				<p>机</p>



読み札

わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
	り		み	ひ	に	ち	し	き	い
	る	ゆ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う
	れ		め	へ	ね	て	せ	け	え
	ろ	よ	も	ほ	の	と	そ	こ	お

絵札

わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
	り		み	ひ	に	ち	し	き	い
	る	ゆ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う
	れ		め	へ	ね	て	せ	け	え
	ろ	よ	も	ほ	の	と	そ	こ	お